

2019-2020 年度 第 1 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成 3 1 年 4 月 1 9 日 (金)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○福田 ×永島業務支援委員長 【書記】三村 委員長 ○新村 副委員長 ○渡邊 委 員 ○梅澤・○三村・○杉浦・×山本・○小幡・×長谷川・×徳家		
1. あいさつ 2. 各種報告 (1) 前回議事録の確認 (2) コンペの進捗報告 ①横須賀市東浦賀和光台自治会館…進捗なし ②藤沢市某所自治会館……………進捗なし ③過去に住緑家で建てた町内・自治会館への営業活動報告 渡邊 担当分 (伊藤 寛アトリエ 伊藤様同行) : 大豆戸 :02/15 (金) 完了 			

長にて訪問予定とし、相手方に打診することとした。

(2)横浜市西区 DM送付検討（5自治会を予定）

- ・行政へ出説明し、理解を得た上で保土ヶ谷区と同様に送付予定とした。

(3)横浜市・川崎市各区年度初め挨拶廻り検討

- ・6月以降、新体制で挨拶廻りを実施することとした。

(3) かながわ家づくりフェア2019への出展対応について

①日時：令和元年5月25日（土） 10:30～17:00

②シフト：★10:30～14:00（渡邊・小幡） ★14:00～17:00（新村・梅澤）

③イーゼル購入について

- ・本会備品として3脚購入することとした。

(4) 講習会等の実施について

- ・次回以降検討することとした。

(5) その他

- ・福田副会長より「かながわ木づかい推進協議会」へ出席した内容について説明された。
資料については、後日委員へ送付することとした。

(6) 次回の日程及び議題について

令和元年5月14日（火）15:00～ 神事協地下会議室にて

2019-2020 年度 第 2 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	令和元年 5 月 1 4 日 (火)	会 場	神事協会議室 (地下)
出席者 (○)	担当副会長 ○福田 委員長 ○新村 副委員長 ○渡邊 委 員 ○梅澤・×三村・×杉浦・×山本・○小幡・○長谷川・○徳家 (記録者：小幡)		
1 あいさつ 福田副会長の挨拶			
2 各種報告			
(1)前回議事録の確認			
・(資料 1) により確認した。			
(2)コンペ進捗報告			
・東浦賀和光台自治会館 → 進捗無し (今後建設計画が再始動する可能性はある)			
・藤沢市某所自治会館 → 新村委員長より、TEL にて先方へ連絡を入れる。事務局へ電話番号確認。			
(3)過去に住・緑・家で建てた町内・自治会館への営業活動			
・6 月に挨拶に行く予定 (長谷川委員担当分 2 件)			
(4)住・緑・家販促チラシ等 在庫一覧の作成について			
・①～③ (住・緑・家リーフレット・パンフレット) を早急に 1000 部程度に増やす、今後は在庫が 300 枚程度になってしまったら、新しく作成する。			
・④～⑨ (町内・自治会館別パンフレット) については、必要に応じて、作成していく。			
05/13 (月) に行われた、業務支援委員会にて、チラシについては、事務所協会の PR になるため必要に応じて配るため、コンペが開催されない (収入が見込めない場合) でも作成を行ってもよいことになった。			
各支部などにチラシを配ってもらう場合は、委員会にどこで、どのような内容のイベントで、何枚必要かなど、だいたいの内容を把握するため、事務局より都度、委員へメールを送ってもらい、確認する。			
(5)神奈川県木材協同組合連合会の総会 (05/23 (木) 開催)			
大和田副会長が出席			
(6)保土ヶ谷区法泉境木自治会館耐震改修事業者紹介依頼			
・住・緑・家のコンペ依頼とならない場合でも、お客様のもとへ訪問するケースが増えてくると考えられる その場合、半日程度拘束されるため、訪問経費が必要となる 住・緑・家コンペ事前説明 8,000 円/人工 (従前から設定のある単価) 収入が見込めない場合の説明 4,000 円/人工 (今回新たに設定した単価)			
コンペとならない場合で、会員へ業務を紹介できた場合、会員から紹介手数料を徴収するかどうかなどのケースを検討する必要がある。以後検討			
(7)横浜市西区 町内・自治会館 DM 送付について			
・アンケート形式 (パンフの希望の有無など) の返信ハガキを作成する。内容を福田副会長に確認してもらう。			
・横浜市西区地域振興課から了承を得た上で、横浜市西区 町内・自治会館 (対象 5 会館) へ DM を送付。			
・横浜市、川崎市内での営業活動に当たっては、都度各支部長へ状況報告を行うこと。			
(8)かながわ家づくりフェア 2019 (05/25 (土)) への出店対応について			
午前：10：00～14：00 担当： 渡邊、小幡			
午後：14：00～17：00 担当： 長谷川、梅澤、徳家(15:00～) ※新村さんは欠席			

3 議題

(1) 今後の作成物

① 住宅版パンフレット

外観写真のものを表紙とする。
文章の クライアント→お客様 へ変更する
作成費を1万円とした。(作成者、中尾氏了承)

② リフォーム版住・緑・家パンフレットの作成検討

耐震改修コンペについては、耐震診断からの流れがあるために難しいだろう
規模が大きくなれば、耐震が絡んでも可能性がでてくるのではないかと
改修のコンペなど今後検討していく。

次回 第3回運営委員会：令和元年7月23日（火）15：00 ～ 18：00（神事協2階会議室）
18：00 ～ 20：00（懇親会（参加任意））

2019-2020 年度 第 3 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」 運営専門委員会 議事録			
開催日時	令和元年 7 月 2 3 日 (火)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○小林 前担当副会長 ○福田 委員長 ○渡邊 副委員長 ○長谷川 委 員 ×梅澤・○杉浦・○小幡・○新村・○徳家		
	【書記】		
1. あいさつ 小林副会長より			
2. 委嘱状授与			
3. 正副委員長の互選 (定款施行細則第16条第8項による)			
・委員長を渡邊 靖 様、副委員長を長谷川匡 様とした。 また、副委員長として推薦のあった梅澤様が欠席であったため、後日確認をすることとした。			
4. 各種報告			
(1) 前回 05/14 (火) 第 1 回議事録の確認			
・資料 1 により確認された。			
(2) コンペの進捗報告			
①横須賀市東浦賀和光台自治会館 ⇒ 05/15 (水) ～07/21 (月) の間 動きなし			
②藤沢市某所自治会館 ⇒ 05/15 (水) ～07/21 (月) の間 動きなし			
以上が報告された。			
(3) 過去に住・緑・家で建てた町内・自治会館への営業活動報告			
①長谷川担当分 (有限会社上原建築設計事務所・上原様同行) 茅ヶ崎本宿、東急白根			
・茅ヶ崎本宿自治会については、現状つても無いため、難しいとのことであった。 ・東急白根自治会館については、会長は変わっているが、再度確認し、実施予定。			
②長谷川担当分 (有限会社相原聡建築設計事務所・相原様同行) 三井杉田台			
・再度確認をし、秋ごろに実施予定。			
(4) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧 (07/22(火)現在の確認)			
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (5/9 (木) 現在)	
①	住宅版リーフレット (A 4)	177	
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 新バージョン	135 1, 000	
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	558	
④	三井杉田台自治会館	401	
⑤	東急白根自治会館	693	
⑥	中里町友会館	1, 143	
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	410	
⑧	新沢睦町町内会館	1, 750	
⑨	大豆戸町内会館	84	

- ・在庫の再確認をし、①と⑨は各1,000部増刷することとした。

(5) 横浜市 町内・自治会館 DM送付について

- ・前回の専門委員会で、横浜市西区を議題としたが、渡邊の判断で中区と南区も追加した。

①各区 地域振興課（自治会・町内会担当）への事前伺い（渡邊対応）

西区：6月19日（水） 西区地域振興課担当者：野村様 6件
中区：6月24日（月） 中区地域振興課担当者：野口様 7件
南区：7月10日（月） 中区地域振興課担当者：菰口様 12件

⇒ 保土ケ谷区の場合、自治会・町内会の住所がネット上に公開されていたので、それをどう活用しようとお宅の自由、但しウチ（地域振興課）とは一切無関係という理屈だった。

⇒ 西区、中区、南区については、保土ケ谷区のように分かりやすくネットで公開されていないが、グーグルマップでは幾つかヒットする。

⇒ 結局、この3区は共通で、『グーグルマップに載っている情報は公開された情報だから、お宅の自由、但しウチ（地域振興課）とは一切無関係でお願いしますね。』という見解。

⇒ 上記のことを加味し、案内チラシ下段の表記を以下の様に修正したい。

《修正前》

- ※ この文書は、横浜市●●区総務部地域振興課様の事前確認を経て、お送りしております。

《修正後》

- ※ この文書は、横浜市●●区総務部地域振興課様への事前報告を経て送付しておりますが、●●区総務部地域振興課様と直接関係はございませんのでご了承下さい。

- ・以上が渡邊委員長より説明された。

- ・一覧表（エクセル）、送付状（前回と内容は同等、ただし、上記文書は削除する。）、返信用ハガキの案を渡邊委員長が作成するので、届き次第委員の皆様へ送付し、確認頂くこととした。

(6) 横須賀市森崎 自治会館コンペ 新規見込案件について

① 6月 3日（月） 神事協事務局へ問い合わせあり

② 6月 22日（土） 20：00～22：00 訪問対応

【「住・緑・家」】 渡邊、新村

【ご依頼者様】 嘉山様（男性）※美容室

【他建設委員】 八木様、柴様、松岡様、大久保様（全て男性）

その他、当日はご欠席だったが新富様（女性）、長尾様（女性）

③依頼内容及び情報

- ・建設予定地：横須賀市森崎 5－1（市立横須賀高校跡地の分譲地）
会館敷地面積：201.55 m² 建蔽率40%、容積率80%

- ・自治会名称：リアンシティ自治会（200 世帯）

- ・現在、ハウスメーカーから提案を頂いているが、複数のプランが見たい。
横須賀市より紹介頂いた。
- ・30～40歳代のニューファミリーが住む分譲地。
- ・当日は過去のコンペ事例（海老名の物件）を紹介。

コンペの講評について、マイナスであるとの意見もあった。
今後は講評委員会の利用有無（メリットとデメリットを記載）についても選択制にすることも検討する。

- ・コンペ設計要領作成のための要望をまとめてもらうことになったが、「住・緑・家」の料金10万円を拠出する価値があるかまだ懐疑的な意見もあるため、出てくる要望を委員会内で検討し、現実的かどうかを検証した後、正式に依頼するか検討すること。

以上が説明された。

- ・7/24に嘉山様よりFAXにてヒアリングシートの提出があり、今回はすべての委員がコンペに参加しない意向のため、内容を確認すると共に対応について検討。

- (i)現在の想定予算（1,800万円）で建設可能かをチェック頂きたいとの要望について。
→ 1,800万円の予算で建設出来る規模（30～35坪程度の2階建て可。地盤改良なし。）をお知らせする。併せて、ヒアリング時に予算の増額が可能かを再度確認する。
給排水の状況も確認すること。

- (ii)予算に含まれないもの（別途費用を要するもの）を記載する

- ・登記 ・水道加入金 ・地盤関係（調査、改良工事等） ・什器備品
- ・下水、給水引き込み ・各種申請手数料

- (iii)利用できそうな補助金制度

- ・横須賀市（制度はあるが、条件が厳しい）
- ・JAS認定材関係
- ・宝くじ

- (7) かながわ家づくりフェア2019への出展対応について（報告）

日 時：令和元年5月25日（土） 10：30～17：00

シフト：①10:30～14:00（渡邊・小幡） ②14:00～17:00（長谷川・梅澤・杉浦・徳家）

5. 議 題

- (1) 今後の作成物について（現状ある者以外で）

- ・一般向けパネルの作製
- ・住宅に絞った内容のもの：コスト、コンペの流れ等がビジュアルでわかるもの。選ばれた理由等も。

- (2) 営業等「住・緑・家」PRについて

①県木連関係

- ・具体的な物件が無いと、なかなか難しい。

- ・ J A S 材利用の補助金関係

②講習会等の実施について検討

- ・ 前はコンペを取った方に話を頂き、好評であった。
- ・ 引き続き検討していく。

③その他

- ・ 委員会規程の改定について、委員会名称を変更したことに伴う修正を行い、各委員へメールにて内容の確認を頂くこととした。

④次回の日程について

日時：令和元年9月24日（火）15:00～ 神事協会議室にて

2019-2020 年度 第 4 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営特別委員会 議事録			
開催日時	令和元年 9 月 2 4 日 (火)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○小林 【書記】長谷川 委員長 ○渡邊 副委員長 ○梅澤・○長谷川 委 員 ○杉浦・○小幡・○新村・○徳家		
1. あいさつ 小林副会長より			
2. 各種報告			
(1) 前回 7/23 開催議事録の確認			
・梅澤様が副委員長就任をご承諾されたことを報告			
(2) コンペの進捗報告			
《横須賀市森崎 自治会館コンペ・・・主担当：渡邊委員長》			
①7 月 23 日 (火) 第 3 回 運営特別委員会開催直前にヒヤリングシートが届いたため議題に。 建設予算は厳しいが、建設規模を小さくするなどすれば出来ないことはないだろうとの結論。 ⇒ その旨窓口の嘉山様へ電話連絡。			
②8 月 7 日 (水) 窓口の嘉山様より、9 月 1 日 (日) に、「住・緑・家」利用の是非を問う。という議題のみで臨時総会を招集するので、説明に来てほしいと連絡が有り。			
③9 月 1 日 (日) 10：00～ 臨時総会開催 対応者：渡邊・梅澤 自前の自治会館はないため、近隣の市営住宅内にある自治会館を間借りして総会を実施。参加者 70 名前後。改めて「住・緑・家」の概要説明を実施し、5 名ほど予算に関する質疑が出たが、最終的には「住・緑・家」利用が決定した。 自治会側の質疑内容：今後の進め方等、コンペ作品提出数の心配 (梅澤副委員長報告)			
④9 月 17 日 (火)、窓口の嘉山様より、今後窓口を自分から建設委員の柴さんへ変更したい旨の連絡があり、後日柴様より修正版のヒヤリングシートが届くとのこと。コンペ実施希望時期等は現段階では不明。			
(3) 過去に「住・緑・家」で建てた町内・自治会館への営業活動報告 (担当：長谷川副委員長)			
①東急白根自治会館 (横浜市旭区)			
・9/8(日)、上原前々委員長と共に訪問。現自治会長は山村様。 ・山村会長へ「住・緑・家」の P R を依頼。 ⇒ 自治会内のかわら版へ掲載して頂けることになった。 ⇒ 近隣の上白根国際自治会館が建て替えを検討中。既に設計者は決まっているかもしれないが、山村会長が同自治会館へ「住・緑・家」のパンフを渡して頂けることになった。 ・上原元委員長から、川崎市での営業活動の奨励と知り合いで川崎市会議員の野田雅之氏 (50 歳、元東急建設社員、元甘利明氏秘書、当選 1 回) に P R を依頼することも可能。とのご提案があった。 追加で耐震等の相談パンフもお渡しする (上原氏へ依頼)			
②三井杉田台自治会館 (横浜市磯子区)			
・設計者の相原氏と 9 月以降訪問することで日程調整中。 現役員の浅田様が調整中			
(4) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧 (9/24(火)現在)			
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (9/24 (火) 現在)	
①	住宅版リーフレット (A 4)	177+1, 000部増刷 (8/6) =1, 177	

②	住宅版パンフレット（A3二つ折り）	135
③	会館版パンフレット（A3二つ折り）	558
④	三井杉田台自治会館	401
⑤	東急白根自治会館	693
⑥	中里町友会館	1,143
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	410
⑧	新沢睦町町内会館	1,750
⑨	大豆戸町内会館	84+1,000部増刷（8/6）=1,084
⑩	住宅版パンフレット（A3二つ折り） 新バージョン	1,000

（５）横浜市 町内・自治会館 DM送付報告

- ①横浜市西区（６件）、中区（７件）、南区（１２件）宛てのDMを事務局から 08/16（金）郵送対応済。
→ 本日現在、返信なし。

（６）横浜市庄戸自治会館に関する件の報告（担当：渡邊委員長）

- ①庄戸自治会館は、平成 26 年 4 月から 5 月にかけて実施したコンペでA社が当選したが、コンペ後、敷地の地下を首都高速が貫通する予定であったことから、周辺の敷地を含めて一団地認定を受けた上、耐火建築物にしないといけないという制約があることが判明した。
- ②A社は一団地認定の手続きを進めたが、自治会傘下の一部町内会が一団地認定に反対し、設計報酬を払わないという挙に出たことからA社と自治会の関係が悪化し、結果設計報酬が未払いのまま両者が決別してしまった。
- ③上記①～②の経緯がある中で 7 月 31 日（水）、前自治会長のB氏から、「かつてA社と決別してしまったが、プランはよかったので、A社のプランを踏襲する条件で別の設計者の紹介か、再コンペを依頼したいという旨の問い合わせが事務局に入った。
- ④上記③があった旨をA社に電話で確認したところ、「そんな依頼を受けないで欲しい。どうしてもと言うなら、せめてその前自治会長と「住・緑・家」関係者立会いの上で議論したい。」とのことだった。
- ⑤上記④について全自治会長のB氏へ伝え、自治会内で検討してもらったが、「A社と再び接触することは自治会内の感情的に有り得ず、それが条件であれば残念だが依頼は取り下げる。」という結論になった。A社にもこの経緯を伝えたところ、「既に損金処理をした過去の案件。依頼を受けないでくれればそれでもうよい。」とのことだった。

以上の結果、申し込みは見送られた。

（７）横浜市南区永田北の住民の方からの依頼に関する件の報告（担当：渡邊委員長）

- ①8/1（木）、過去の「住・緑・家」コンペを行った永田北自治会館の関係者様から、横浜市まち普請事業（提案型補助金事業）へ応募し、雑木林の中に里山の整備を目的とした建築物を建てる提案が一次選考を通過したので、設計者を紹介して欲しいという旨の依頼が事務局へあった。
- ②地域性が強い案件であることを勘案し、白井会長、小林副会長のご判断で当件は 8/10 に横浜支部小澤支部長（副会長）へ対応を委託することとなった。

8 月末現在、南区での会員応募者無し。今後このようば物件については、業務支援委員会で対応頂くことを依頼することとした。
コンペへ発展した場合はその時点から住緑家がバップアップ又は引き継ぐ

3. 議題

(1) 横浜市 町内・自治会館 DM送付検討について

①横浜市磯子区、金沢区、港南区内の自治会館、町内会館を対象にDMを送付するか検討。

・今までの通り、リストアップし、役所へ確認し実施。

実施方法：横浜市が終了後に川崎市へ移行、各支部での対応及び応援依頼について今後検討

※ 川崎市対応については、永島行支援委員長を通じて、川崎支部柏木支部長へ「住・緑・家」営業の可否について打診したが、一部の会員から反対意見が出る可能性が高いとの理由から、了承は得られなかった。この件は業務支援委員会でも引き続き議題とする予定。

②横浜市旭区については、長谷川副委員長が上原元委員長より、旭区にも自治会館、町内会館マップが存在する旨の情報を得た。(資料配布)

③栄区については、梅澤副委員長が資料作成することとした。

今後は、横浜支部へ情報提供を依頼してはどうかとの意見があった。

※ 9月26日(木)の横浜支部第3回合同役員会にて、渡邊委員長より「住・緑・家のコンセプトに合うような案件があれば、教えて欲しい。」と周知した。

(2) 「住・緑・家」対応別費用支払いについて(確認含む)

・現状等を含め、以下の通りとした。

1 コンペ運営関係(委員2名で担当)

①事前説明	8,000 円／一人
<内容等> 事前説明は申込候補へ住緑家コンペシステムを説明しコンペ開催へ誘導する営業活動。神事協へお越しいただく場合と申込者候補先へ伺う場合の2パターンがあります。 (所要時間概ね3時間+移動時間…5時間×1,600=8,000円)	
②ヒアリング等	36,000 円／一人
<内容等> ヒアリング等は、建築主先へ伺った上で、要項作成のために聞き取り・相談・敷地写真の撮影・簡易実測等を実施。 コンペのスケジュール調整も含めた募集要項案を作成し、建築主と調整後に取り纏め、会員へ配信後にエントリー者からの質疑への回答も建築主(ヒアリング有り)に変わり行います。 (所要時間は合計で16時間程度+移動時間…18時間×2,000=36,000円)	
③一次審査立会	14,000 円／一人
<内容等> 一次審査立会いは、全提出作品を持参して建築主先へ伺い、講評結果及び委員簡易チェックに基づき各提案の説明をし、質疑に対して回答をします。 二次審査選考作品を決定頂くために、進行を促す役割を担います。また、二次審査の日程調整を行います。 (所要時間は概ね5時間程度+移動時間・・・7時間×2,000=14,000円)	
④二次審査立会	20,000 円／一人
<内容等> 二次審査立会いは、提案者によるプレゼンの運営(案内・司会・タイムキーパーなど)、全プレゼン終了後に建築主の一般的事項の相談・質疑応答等を行います。 選考作品を決定頂くために、議事進行を促す役割を担います。 (場合によっては、施工者選定システムの詳細説明を行う営業活動を行います。)	

設計者選定後に、建築主の評価の取りまとめ等を行った上で、二次審査選考設計者へ通知します。
(所要時間は合計で、概ね 8 時間程度+移動時間…10 時間×2,000=20,000 円)

2 コンペ講評関係 (住宅以外の物件時に開催) ※申込者の選択制

①講評委員会	6,000 円/一人
<内容等> 講評委員会の人件費は、外部有識者を含め一律 6,000 円としています。 (所要時間・3 時間、交通費込)	
②「住・緑・家」委員の立会い費等	11,000 円/一人
<内容等> 「住・緑・家」委員立会い費は、講評委員会の開催に先立って用意する資料の作成、講評の取りまとめ及び建築主へ提示する資料の作成。 ※ 住宅の場合には、「住・緑・家」委員 3 名にて、作品の法的簡易チェックを行い、建築主へ提示する参考資料の作成費を含みます。 (資料作成及び立会いに要する時間は合計で約 7 時間程度…7 時間×1,600=11,200→11,000 円)	

3 その他 (「住・緑・家」の営業、コンペ以外に係る営業等関係) ※原則

①「住・緑・家」利用の町内・自治会館への営業活動	4,000 円/人
<内容等> 町内・自治会館を訪問し、パンフレット等を配架頂く等の協力を依頼。 (所要時間・3 時間程度、交通費込)	
②「住・緑・家」等の説明や各種相談対応等	4,000 円/人
<内容等> 町内・自治会館等からの要望に応じて訪問する場合。 「住・緑・家」コンペの依頼とならない (収入が見込めない。) 場合を含む。 (所要時間・3 時間程度、交通費込)	

<検討事項>

- ・コンペとならない場合でも、会員に業務が紹介できた場合に会員から紹介手数料等を徴収するかどうかなど。
→ ケースバイケースにて検討する。

(3) 令和 2 年度・事業計画案および予算要求案について (締切: 11/25 (月))

<収入の部> 合計 950,000 円 (研修会・勉強会を削除、必要に応じて開催する)

①コンペ申込 100,000 円×2 件 (自治会・町内会館、住宅)

②コンペエントリー費 10,000 円×18 件 (自治会・町内会館) + 10,000 円×12 件 (住宅)

③コンペ選考者 契約時手数料 250,000 円 (自治会・町内会館) + 200,000 円 (住宅)

<支出の部> 合計 699,000 円

①コンペ講評 (自治会・町内会館)

- 1)講評委員（5名） 6,000 円×5 名＝30,000 円
- 2)「住・緑・家」委員立会い等 11,000 円×5 名＝55,000 円

②コンペ運営に係る費用

- 1)事前説明（2回分） 8,000 円×4 名＝32,000 円
- 2)ヒアリング等（2回分） 36,000 円×4 名＝144,000 円
- 3)一次審査立会い（2回分） 14,000 円×4 名＝56,000 円
- 4)二次審査立会い（2回分） 20,000 円×4 名＝80,000 円
- 5)作品提出者意見交換会 12,000 円×2 回＝24,000 円

③広報活動

- 1)ホームページ管理費（ドメイン料） 8,000 円
- 2)パンフレット等作成費 100,000 円（パンフレット、リーフレット、パネル作成等）
- 3)イベント参加費、その他 170,000 円

<会議費>

会議費 12,720 円×8 回＝101,600 円

以上とした。

（4）営業時の『手土産』について

- ・自治会・町内会等の「住・緑・家」利用者に対する協力依頼時に用意をする。
設計者（受託者）へは不要とした。

（5）下半期・予算として計上している研修会を実施するか否かについて

- ・意見募集し、以下のような内容が出された。
JAS 構造材利用拡大事業（補助金）関係、森林環境税関係、エコポイント関係

（6）その他

- ・設計者選定システム「住・緑・家」コンペティション要綱等の改定について、次回までにご意見を頂くこととした。

（7）次回開催について

令和元年 11 月 18 日（月）15:00～17:00 終了後、忘年会実施。

2019-2020 年度 第 5 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営特別委員会 議事録			
開催日時	令和 元年 1 1 月 1 8 日 (月)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×小林 【書記】 委員長 ○渡邊 副委員長 ○梅澤・○長谷川 委 員 ○杉浦・○小幡・○新村・○徳家		
1. あいさつ 渡邊委員長より			
2. 各種報告			
(1) 前回 09/24 (火) 第 4 回 運営特別委員会 議事録の確認			
(2) コンペの進捗報告			
《横須賀市森崎 自治会館コンペ・・・主担当：渡邊委員長》			
① 11/08 (金) 同自治会建設委員の主担当、柴様から事務局へ申込の依頼。			
② 11/11 (月) 事務局から柴様へ、手数料振込先のご案内と次回打合せの希望日時を打診。 ・年明けからの対応となる見込み。			
《横浜市緑区 自治会館コンペ 新規依頼》			
① 11/11 (月)、事務局へ以下の依頼。 ・自治会館を 2 年後に立替を予定している。 ・緑区役所で「住・緑・家」のパンフレットを見て連絡した。 ・横浜市の補助金を利用。建設まで面倒を見て欲しい。 ・出来れば 1 1 月 2 4 日 (日) 1 7 : 0 0 ~役員会を開催するので、ご説明を頂きたい。 ・事前に「住・緑・家」パンフ 会館版を 7 部送付済み。			
②11/12 (火)、事務局から先方様へ、11/24 (日) の役員会へ渡邊委員長と長谷川副委員長が説明に伺う旨を連絡。 ・ 11/16 長谷川副委員長が現地を訪問。写真、急傾斜地域、既存倉庫多数ありが報告された。 ・当日は、「住・緑・家」パンフ (住宅版 1 2 部、会館版 7 部) と提出作品 (大豆戸物件) を用意する。 11/19 渡邊委員長へお渡しすることとした、			
(3) 過去に住・緑・家で建てた町内・自治会館への営業活動報告 (担当：長谷川副委員長)			
① 三井杉田台自治会館 (横浜市磯子区) → 設計者の相原様からの連絡待ちである。			
②東急白根自治会の回覧板に掲載が無かったとの報告があったため、上原様へ自治会への案内を送付することとした。季語なしものを委員長に作成頂き、送付頂くこととした。			
(4) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧 (11/18 現在)			
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (11/18 (月) 現在)	
①	住宅版リーフレット (A 4)	1,177	
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	1,000	
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	135	
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	551	
④	三井杉田台自治会館	401	
⑤	東急白根自治会館	693	
⑥	中里町友会館	1,143	
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	410	
⑧	新沢睦町町内会館	1,750	
⑨	大豆戸町内会館	1,077	

(5) 横浜市保土ケ谷区に関する件の報告

- ①9/24 (火) 保土ケ谷区地域振興課より、「区の許可なく区の名称を入れた DM を送付したとの情報を得た。説明して欲しい。」との連絡が文書で事務局へ届く。
- ②10/1 (火) 保土ケ谷区地域振興課へ説明と謝罪に行く。(出席者：小林担当副会長、渡邊委員長、梅澤副委員長、事務局磯部)。相当なお叱りを受ける。
- ③10/9 (水) 保土ケ谷区地域振興課へ送付文書について相談。
- ④10/15 (火) 保土ケ谷区の指示に従い、DM を送付した全 30 ヶ所へ4月に送付した DM の回収依頼の文書を郵送。11/18 (月) 現在、12 ヶ所から回答があり、いずれも『破棄した』という内容。
- ⑤11/5 (火) 保土ケ谷区地域振興課へ進捗報告。結果、回答のあった12件については既に破棄されたので問題なしとするが、残りの18件については訪問するなりして回答を得て欲しいとの判断。

(6) 令和2年度・事業計画案および予算要求案についての報告

- ・提出締切、11/25 (月)。前回の委員会で指摘のあった所を修正し、10/12 (土) 委員長渡邊より事務局へ提出済みであることが報告された。

(7) 第4回 業務支援委員会の報告

①日事連 JAAF-MST2019 講習会 (10/01 (火) 全会員へメール済)

日時：11/26 (火) 受付：13:00～ 開講：13:30～17:00

場所：神事協 2階会議室

定員：30名

会費：会員(所員を含む)2,000円 非会員：4,000円 (いずれも資料代込・税込)

内容：建築士法上の「業務報酬算定」と「プロジェクト管理」をエクセルで管理するソフト JAAF-MST2019 の概要と実習(ノートPCの持参は不要)

②山梨バス研修会

日時：1月27日(月)又は2月7日(金)

内容：神事協集合→山梨県の伝統建築見学→ワイン醸造所見学 → 温泉入浴

※日帰りのみにするか、或は希望者は宿泊も可とするか等の詳細は未定。

③来年度に実施することが決定した各種講習会

- i. 特定建築物の定期調査及び報告、防火設備検査等の講習会
- ii. 日事連「開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会 → 検討中
- iii. 日事連「建築の設計図書の電磁的記録による作成と保存のガイドライン普及促進のための講習会」

3. 議 題

(1) 横浜市保土ケ谷区内の残り18ヶ所の町内・自治会館への個別訪問について

- ・本日の委員会にて残りの18件に関し、個別訪問の担当者割り振りをしたい。
(期限は指定されていないが、1月中には完了したい。また保土ケ谷区からの情報では、町内・自治会は広報よこはまを各世帯に配布する関係で月末は誰かがいる可能性が高いとのこと)

①以下の担当分けとした。

(渡邊委員長)

- ・川島第二町内会館 川島第二町内会長
- ・坂本町内会館 坂本町内会長
- ・上菅田自治会館 上菅田自治会長
- ・上菅田南自治会館 上菅田南自治会長
- ・千歳自治会館 千歳自治会長

(梅澤副委員長)

- ・元町自治会館 元町自治会長
- ・桜ガ丘自治会館 桜ガ丘自治会長
- ・東戸塚グリーンタウン自治会館 東戸塚グリーンタウン自治会長
- ・権太坂南自治会館 権太坂南自治会長

(新村委員)

- ・常盤台西部自治会館 自治会長
- ・常盤台みどりが丘自治会館 自治会長

(磯部事務局担当)

- ・岩井原会館 町内会長
- ・星川一丁目自治会館 星川一丁目自治会長
- ・峰岡公園集会所 峰岡町一丁目町内会長
- ・峰岡町二丁目自治会館 峰岡町二丁目町内会長
- ・鎌谷町第二自治会 鎌谷町第二自治会長

- ・依頼文書の修正をし、11月22日付けにて作成する。回答締切を12/27日とする。(担当：磯部)
- ・持参物：修正依頼文書、神事協パンフ、「住・緑・家」パンフ、保土ケ谷区記載を削除した案内文書、返信用封筒とした。

(2) 横浜市 町内・自治会館 DM送付検討について

- ①グーグルマップで検索した横浜市磯子区（17件）、金沢区（16件）、港南区（12件）の3区合計45件を対象。
- ②11/19（火）、委員長が磯子区役所、金沢区役所、港南区役所の地域振興課を廻り、郵送の可否を確認。
(今までの経緯から、グーグルマップで検索＝区役所の無関係という理屈なので、そもそも可否の判断自体してくれないと思われるが、念のため区役所へ事前相談したという事実を作る。)
- ③事務局から各町内・自治会館へDMを郵送については、委員長の指示により実施する。

(3) 設計者選定システム「住・緑・家」コンペティション要綱の見直しについて

《09/26（木）徳家さん意見》

(施工業者)

第11条 この事業により建設される建築物等の施工は、申込者が推薦する施工業者、もしくは神事協の正会員の施工業者または神事協の賛助会員の施工業者とする。

- ・申込者推薦、神事協正会員、賛助会員、この3つのうちのどれかを施工業者の条件とするというのは、数多の施工業者があるなかで、幅を狭め過ぎではないでしょうか。
- ・修正案を各委員へ送付し、確認頂くこととした。また、施工者選定システムについては、手数料も含め別途再構築を行うこととした。

(4) 次年度「家づくりフェア」への出展等について

- ・令和2年度については、会議の結果を見て、委員の皆さまから意見徴収をすることとした。

(5) その他

- ・大和綾瀬支部の仕事展：1/18-19に開催。「住・緑・家」PRの場所を提供頂けることとなった。

(6) 次回 第6回委員会開催について

日時：令和2年1月28日（火）15:00～17:00 会場：神事協会議室にて

2019-2020 年度 第 6 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営特別委員会 議事録			
開催日時	令和 2 年 1 月 2 8 日 (火)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○小林 委員長 ○渡邊 副委員長 ○梅澤・○長谷川 委 員 ○杉浦・○小幡・○新村・○徳家		
	【書記】		
1. あいさつ 小林副会長、渡邊委員長より			
2. 各種報告			
(1) 前回 11/18 (月) 第 5 回 運営特別委員会議事録の確認			
(2) 過去に住・緑・家で建てた町内・自治会館への営業活動報告 (担当：長谷川副委員長)			
① 三井杉田台自治会館 (横浜市磯子区) → 未実施			
(3) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧 (1/28 (火) 現在)			
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (1/28 (火) 現在)	
①	住宅版リーフレット (A 4)	1,137	
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	80	
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	868	
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	429	
④	三井杉田台自治会館	272	
⑤	東急白根自治会館	564	
⑥	中里町友会館	1,014	
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	281	
⑧	新沢睦町町内会館	1,666	
⑨	大豆戸町内会館	955	
・以上が確認された。			
(4) 横浜市保土ヶ谷区に関する件の報告			
・ 1/8 保土ヶ谷区役所地域振興課へ小林副会長、渡邊委員長、磯部事務局長にて最終報告 (未回収 5 箇所) を実施。全て終了となったことを報告。			
・ 報告後、東戸塚グリーンタウン自治会より回答があったことを併せて報告した。			
(5) 第 5 回 業務支援委員会の報告 (1/16 (木) 実施)			
① 「ALC 版外壁補修工法解説と鉄骨造 ALC 版マンションの大規模修繕工事報告～ALC 版改修設計 監理のポイント」講習会 (1/14 (火) 全会員へ再メール済)			
日 時：令和 02 年 02 月 04 日 (火) 受付 13:15～ 研修 13:30～16:50 神事協会議室			
定 員：60 名 締切：1 月 28 日(火)			
受講料：(いずれも資料代含む)			
マンション等の大規模修繕業務対応登録事務所 4,000 円／人 (登録者・所員含む)			
登録事務所以外の神事協会員または所員 5,000 円／人			
賛助会 5,000 円／人			
その他一般 6,000 円／人			
② 「伝統建築とワインを味わう」旅 (バス見学会)			
日 時：令和 2 年 2 月 7 日 (金)			
集合時間：8：15 ※時間厳守 出発時間：8：30 解散時間：19：00 頃 (予定)			
場 所：一般社団法人神奈川県建築士事務所協会			

対 象：神事協会員及び所員（会員限定）

定 員：45 名（先着順とします。）

参加費：7,500 円／人（お茶、バス、高速代、保険料込） ※（昼食代別）

見学先：1. ~~原茂ワイン（甲州市勝沼町勝沼 3181）~~ → 甲斐ワイナリーへ変更となった。

2. 旧高野家住宅 甘草屋敷（甲州市塩山上於曾 1651-15）

3. 乾徳山 恵林寺（甲州市塩山小屋敷 2280）

4. 上条集落（甲州市塩山下小田原 1099 他）

5. ぶどうの丘温泉 天空の湯（甲州市勝沼町菱山 5093）

③来年度に実施することが決定した各種講習会

1)特定建築物の定期調査及び報告等の講習会（4/20(月)午後）

2)特定建築物の防火設備検査等の講習会（4/27(月)午後）

以上が参加協力依頼と共に報告された。

3. 議題

（１）コンペ募集要項 内容確認

《横須賀市 森崎リアンシティ自治会館コンペ》

① コンペ募集要項（案）の内容確認

- ・専門委員会を特別委員会へ修正。
- ・（略称 和光台）を（略称 森崎）へ修正。
- ・申込書、質問書の書式作成。
- ・敷地図、敷地写真、都市計画図等については、各データへのリンク対応とした。

②講評委員会実施について

- ・3/24～3/27 の間で実施する。
- ・講評委員は、正副会長より 3 名、安全協会より 1 名及び松尾様を予定する。 ※ 要打診。

《横浜市緑区 北八朔自治会館コンペ》

①現状、内容の確認を頂いていることを報告。

②講評委員会実施について

- ・5/10～5/15 の間で実施する。
- ・講評委員は、正副会長より 3 名、安全協会より 1 名及び松尾様を予定する。 ※ 要打診。

（２）先方様への内容確認打診文書（案）について

- ・文書案を説明。
2 月 3 日を締切りとし、早急にメール送付することとした。ただし、北八朔自治会については、時間的余裕が少しあるため、延長等の要望があった場合、2 月 1 0 日までとすることとした。

（３）会員向けコンペの事前告知文書（案）について

- ・文書案を説明。以下のような修正箇所があったため、修正（案）を渡邊委員長が作成するので、内奥を確認して送付することとした。
- ・件名は、「住・緑・家」コンペ登録の事前告知とする。
- ・（4 行目）先ず初めに「住・緑・家」コンペシステムの概要を簡単に説明させて下さい。へ修正。

- ・（６行目）①「住・緑・家」コンペシステムとは、神事協が独自に開催する設計コンペのことです。へ修正
- ・（９行目）自ら営業しないで自治会館の設計業務を受託できる可能性があります。へ修正。
- ・「会報誌 KANAGAWA 2016 年 5 月号」は添付できないため、ホームページへ掲載し、リンク先を記載することへ修正。
- ・（１４行目）さて～ 昨年末に２件のコンペ依頼がありました。へ修正。
- ・（１５行目）いずれも過去に委員会でＰＲした～へ修正。
- ・（１６行目）頂いた～事前に下記の～へ修正。

- ・その他、エントリーシート、質問書等の書式を募集開始までに用意することとした。

（４）横浜市栄区 町内・自治会館 DM送付検討について

- ・現段階での情報収集状況を説明。実施に向けて、引き続き情報収集を行うこととした。

（５）かながわブランド県産木材品質認証部会員の推薦について

- ・神奈川県木材業協同組合連合会より標記部会員の推薦依頼をする予定との連絡が事前にあった。対応として、現部会員である、長谷川副委員長と新村委員を推薦することとした。

（６）東急白根自治会館へ資料の郵送について

- ・自治会館向け文書を 10 枚程度送付することとした。また、送付状については、長谷川副委員長と相談し、決定することとした。

（７）次年度「家づくりフェア」への出展等について

- ・令和元年 11 月 26 日に開催の「かながわ木づかい推進協議会運営部会」について、長谷川副委員長より報告された。
- ・次年度は現状の「家づくりフェア」ではなく、平成 31 年度から始まっている「森林環境譲与税」を活用し、「かながわ木づかいフェア（仮称）」として、出展者の費用負担無しで計画。
候補地は、三井アウトレットパーク横浜ベイサイド（鳥浜） ※木材利用の補助金を利用して改修。
- ・イメージは、川上から川下までの流れに沿った展示等の実施を検討中。
- ・「住・緑・家」としての出展内容を検討していくこととした。
案としては、相談、「住・緑・家」ＰＲセミナー、間取り等のシュミュレーション等

（８）その他

①「住・緑・家」コンペの運営並びに対応方針について

- ・委員のコンペ申込みについては、担当物件でなければ可とした。
- ・事前告知については、応募要項がまとまったら実施可能とした。

②設計者選定システム「住・緑・家」コンペティション要綱の改定について

- ・一部修正することとした。
 - ・依頼者がコンペを申込後に断ってきた場合の対応については、申込書に同意事項（キャンセルの場合は返金不可、著作権の関係等）を記載し、チェックして頂く等を検討。
- 以上の修正案を作成し、各委員へ送付し意見徴収することとした。

③ブロック支部委員会への検討依頼書について

- ・「住・緑・家」での対応がマッチする案件に関する情報提供を随時各支部から頂きたい。
- ・現在、当委員会にて横浜市で展開している各町内会、自治会向けの DM 送付を他地域で展開したいと考えておりますが、実施してよろしいでしょうか。また、実施に際してはご協力をお願いすることが有るかもしれませんので、宜しくお願いします。（趣旨：本委員会の活動範囲を広げるために、

依頼を待っているのではなく、自ら町内会、自治会への広報活動を実施することにより受注につなげたいため。)

- ・「住・緑・家」運営特別委員会委員候補者の推薦について

現在7名の委員で活動しておりますが、運営上最低4名の委員を増員したいと考えています。各ブロックを網羅するため、特に川崎ブロック、横須賀ブロック、中ブロックよりご推薦をお願いします。

以上3項目の依頼内容が確認された。

(9) 次回 第7回委員会開催について

- ・令和2年2月19日(水) 15:00～17:00 神事協会議室

2019-2020 年度 第 7 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営特別委員会 議事録																																				
開催日時	令和 2 年 2 月 1 9 日 (水)	会 場	神事協会議室																																	
出席者 (○)	担当副会長 ×小林 委員長 ○渡邊 副委員長 ○梅澤・○長谷川 委 員 ○杉浦・○小幡・○新村・○徳家																																			
【書記】																																				
1. あいさつ 渡邊委員長より																																				
2. 各種報告																																				
(1) 前回 1/28 (火) 第 6 回議事録の確認																																				
(2) 過去に住・緑・家で建てた町内・自治会館への営業活動報告 (担当：長谷川副委員長)																																				
① 三井杉田台自治会館 (横浜市磯子区) → 進捗なし																																				
(3) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧																																				
<table><tr><td>番号</td><td>販促チラシ等の名称</td><td>在庫部数 (2/19 (水) 現在)</td></tr><tr><td>①</td><td>住宅版リーフレット (A 4)</td><td>1,137</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】</td><td>868</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】</td><td>80</td></tr><tr><td>③</td><td>会館版パンフレット (A 3 二つ折り)</td><td>429</td></tr><tr><td>④</td><td>三井杉田台自治会館</td><td>272</td></tr><tr><td>⑤</td><td>東急白根自治会館</td><td>564</td></tr><tr><td>⑥</td><td>中里町友会館</td><td>1,014</td></tr><tr><td>⑦</td><td>茅ヶ崎市本宿自治会館</td><td>281</td></tr><tr><td>⑧</td><td>新沢睦町町内会館</td><td>1,666</td></tr><tr><td>⑨</td><td>大豆戸町内会館</td><td>955</td></tr></table>				番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (2/19 (水) 現在)	①	住宅版リーフレット (A 4)	1,137	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	868	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80	③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	429	④	三井杉田台自治会館	272	⑤	東急白根自治会館	564	⑥	中里町友会館	1,014	⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	281	⑧	新沢睦町町内会館	1,666	⑨	大豆戸町内会館	955
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (2/19 (水) 現在)																																		
①	住宅版リーフレット (A 4)	1,137																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	868																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80																																		
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	429																																		
④	三井杉田台自治会館	272																																		
⑤	東急白根自治会館	564																																		
⑥	中里町友会館	1,014																																		
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	281																																		
⑧	新沢睦町町内会館	1,666																																		
⑨	大豆戸町内会館	955																																		
・以上が確認された。																																				
(4) 第 6 回 業務支援委員会の報告 (03/12 (木) 実施予定)																																				
(5) 各支部主催のしごと展への対応について																																				
・次年度は、しごと展実施支部へ「住・緑・家」の出展のお願いをすることとした。																																				
3. 議題																																				
(1) コンペ募集要項の内容確認																																				
≪横須賀市 森崎リアンシティ自治会館コンペ≫																																				
①募集要項内容 依頼者確認済																																				
②コンペ予告メール 2/10 送信済																																				
③02/17 (月) 募集開始 (メール送付)																																				
④登録状況、質疑内容確認																																				
→ 2 件の問い合わせ有り。申し込みは、なし。																																				
⑤今後の予定の確認																																				
1. 登録開始：令和 2 年 2 月 17 日 (月)																																				
2. 登録締切：令和 2 年 2 月 25 日 (火) 17：00 迄																																				
3. 質疑受付：令和 2 年 2 月 25 日 (火) 10：00～16：00 迄																																				
4. 質疑回答：令和 2 年 2 月 28 日 (金)																																				
5. 提出締切：令和 2 年 3 月 23 日 (月) 17：00 必着 (郵送等の場合は、16：00 必着)																																				
6. 一次審査：令和 2 年 4 月 5 日 (日) 10：00～																																				
7. 選考通知：令和 2 年 4 月 7 日 (火) 予定																																				
8. 二次審査：令和 2 年 4 月 12 日 (日) 13：30～ (予定)																																				

9. 設計者選定：令和2年4月19日（日）予定

※ 講評委員会：3/25～26

《横浜市緑区 北八朔自治会館コンペ》

- ①募集要項内容 依頼者確認済
- ②コンペ予告メール 2/10 送信済
- ③03/16（月）募集開始
- ④募集要項の内容確認

- ・測量図が完成したため、敷地決定及び面積については、再度自治会と調整することとした。
- ・日程等を以下の通り修正し、再度自治会へ確認することとした。

⑤現況測量の手配状況確認

- ・2/18 測量図が完成したとの連絡があり、2/19 長谷川副委員長が写しを入手。

⑥今後の予定の確認

- 1. 登録開始：令和2年3月16日（月）
- 2. 登録締切：令和2年3月30日（月）17：00迄 → 24日（火）へ変更
- 3. 質疑受付：令和2年3月19日（木）10：00～16：00迄 → 24日（火）へ変更
- 4. 質疑回答：令和2年3月23日（月） → 30日（月）へ変更
- 5. 提出締切：令和2年5月8日（金）17：00 必着（郵送等の場合は、16：00 必着）
- 6. 一次審査：令和2年5月16日（土）10：00～
- 7. 選考通知：令和2年5月18日（月）予定
- 8. 二次審査：令和2年5月23日（土）10：00～
- 9. 設計者選定：令和2年6月1日（月）予定

※ 講評委員会：5/11～14

- ・講評結果は、コンペ終了後に全てホームページに掲載することとした。

（2）「住・緑・家」運営要綱等の改定案について

- ・要綱については、前回検討いただきました修正内容をすべて確認した。
- ・様式1 申込書の修正について、同意事項の内容を確認した。
- ・2020年度より申込金は税別とすることとし、以下の項目を修正する。
手続きフロー、様式1

この内容で3月の総財務委員会へ提出し、理事会へ上程することとした。

（3）その他

①検討依頼に係るブロック支部委員会からの回答について

- ・コンペ案件の情報提供、自治会へのDM送付については、協力いただけるとの回答。
- ・支部への委員推薦依頼については、早急な対応が必要なため、2/21 正副会長会にて了解を頂いてから実施することとした。（2月初めに依頼、3月10日推薦締め切り）推薦がなかった場合は、4/10 支部長会にて再度お願いをすることとした。

②予算執行状況（パンフレット作製関係、イベント参加費、保土ヶ谷区対応、DM送付関係）が報告された。

（4）次回 第8回運営特別委員会 令和2年3月23日（月）15:00～17:00 神事協

2019-2020 年度 第 8 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営特別委員会 議事録																																				
開催日時	令和 2 年 6 月 2 4 日 (水)	会 場	WEB 会議																																	
出席者 (○)	担当副会長 ○小林 委員長 ○渡邊 副委員長 ○梅澤・○長谷川 委 員 ○杉浦・○小幡・○新村・○徳家																																			
	【書記】																																			
1. あいさつ 小林副会長、渡邊委員長より																																				
2. 各種報告																																				
(1) 前回 2/19 (水) 第 7 回 運営特別委員会 議事録の確認																																				
(2) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧																																				
<table><tr><td>番号</td><td>販促チラシ等の名称</td><td>在庫部数 (6/24 (水) 現在)</td></tr><tr><td>①</td><td>住宅版リーフレット (A 4)</td><td>1,137</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】</td><td>868</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】</td><td>80</td></tr><tr><td>③</td><td>会館版パンフレット (A 3 二つ折り)</td><td>429</td></tr><tr><td>④</td><td>三井杉田台自治会館</td><td>272</td></tr><tr><td>⑤</td><td>東急白根自治会館</td><td>564</td></tr><tr><td>⑥</td><td>中里町友会館</td><td>1,014</td></tr><tr><td>⑦</td><td>茅ヶ崎市本宿自治会館</td><td>281</td></tr><tr><td>⑧</td><td>新沢睦町町内会館</td><td>1,666</td></tr><tr><td>⑨</td><td>大豆戸町内会館</td><td>955</td></tr></table>				番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (6/24 (水) 現在)	①	住宅版リーフレット (A 4)	1,137	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	868	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80	③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	429	④	三井杉田台自治会館	272	⑤	東急白根自治会館	564	⑥	中里町友会館	1,014	⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	281	⑧	新沢睦町町内会館	1,666	⑨	大豆戸町内会館	955
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (6/24 (水) 現在)																																		
①	住宅版リーフレット (A 4)	1,137																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	868																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80																																		
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	429																																		
④	三井杉田台自治会館	272																																		
⑤	東急白根自治会館	564																																		
⑥	中里町友会館	1,014																																		
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	281																																		
⑧	新沢睦町町内会館	1,666																																		
⑨	大豆戸町内会館	955																																		
以上が確認された。																																				
(3) 第 6 回 業務支援委員会の報告 (06/23 (火) 実施)																																				
・講習会の実施についての検討 (ZOOM等を利用した WEB 講習会実施を含む)、本会作成の業務報酬算 定方法の改定について、指導委員会提案の災害時相談対応者養成への協力についてを検討中。																																				
(4) 横浜市北八朔自治会館 デザインコンペティション																																				
申込件数：19 作品応募件数：17 講評委員会：令和 2 年 05 月 13 日 (水) 実施済 第一次審査：令和 2 年 05 月 16 日 (土) 実施済 第二次審査：令和 2 年 05 月 30 日 (土) 実施済 設計者選定：令和 2 年 06 月 08 日 (月) 伊藤寛アトリエ (川崎支部) に決定及び公表																																				
(5) 横須賀市森崎リアンシティ自治会館 デザインコンペティション																																				
・第一次審査が新型コロナウイルス感染症の影響で開催が延期となっている。 先日連絡が取れ、中止ではないことを確認。審査日程については、現在連絡待ちである。																																				
<意見等>																																				
・積極的な働きかけをした方が良い。日程を半年遅らせてでも提案すべきでは。 ・事前に作品を送付し、ZOOMの利用等で実施して頂いては。 ・文書で依頼を送付した方が良いのでは。																																				
以上の意見を踏まえて、以下の対応とする。																																				
・引き続き情報発信 (連絡) は定期的に実施する。 ・現状では強い対応は避ける。																																				

- ・公平性の担保を考え、作品の事前送付はせず、対面で出来るところで実施頂くようにする。当会会議室の利用も可。

(小林副会長より)

- ・申込者へ月 1 回メールにて投げかけをすべきである。
- ・応募された会員事務所への情報提供も併せて実施すること。

(渡邊委員長特記)

- ・06 月 29 日 (月)、森崎リアンシティ自治会館 柴様より渡邊へ電話連絡があり、今後の予定について協議。結果、取りあえず確実な線で約半年後の 12 月 12 日 (土) を第一次審査日と決めた。但し状況が好転し、近所の会議室が借りられるようになれば、それ以前に実施する可能性も有りとした。
- ・事務局及び新村委員と協議の上、07 月 02 日 (木) 事務局から作品提出済の 9 事務所へ進捗報告のメールを送信した。その後、渡邊委員長より各事務所担当者へ個別に電話し、メールの内容を補足する意味合いで状況の説明を実施した。結果、『先方と連絡は取れているのか?』といった質疑や、『森崎以外の、市民会館等の会議室は使えるのでは?』といったご提案等を頂戴したため個別に説明を行い、最終的には現在の遅延した状況をご理解頂いた。

3. 議題

(1) 講評委員会用 評価シートの改定について

経緯:「森崎リアンシティ自治会館」コンペの講評委員会を実施した後に、講評委員より

- ・点数のつけ方が細かすぎる。
- ・自分の感覚で評価が高いものが、点数をつけると評価が低くなってしまう。
- ・何度も見直しする必要がある。
- ・時間がかかる。

等々の意見があり、講評委員の方より参考資料を頂き、その資料を基に「横浜市北八朔自治会館」コンペで試用した。

講評がし易い内容としたいので、評価シートを検討したい。

<意見、状況報告等>

(小林副会長)

- ・両方の講評に参加したが、簡略化した成果はあったと思う。
- ・敷地や特殊な条件がある場合に対応できる内容の方が良い。
- ・点数(講評)は物件によって配分を変更しては。
- ・講評委員会のメンバーが変わるたびに変更するのは良くない。
- ・ベースを作成する。

(新村委員)

- ・簡略化の講評シートについて、I～IVまでで100点になるようにしてはどうか。
- ・簡略化は良いと思う。
- ・実際に実施してみた感想は。→ 物足りなさは、無かったと思われる。

(小幡委員)

- ・デザイン、創造性の項目は不要では。審査員の主観で評価すればよい。
- ・法的チェック、実現性が大事。
- ・もっと簡略化しても良いのでは。

(長谷川副委員長)

- ・当初は、5点で各項目を採点して頂いていて、次に0～3点の採点方法とした。

以上

- ・講評シート(従来のものと簡略したもの)を委員へ送付し、項目(大小含め)の見直し、点数の

つけ方等も含めた形の提案を作成頂くこととした。

(2) 講評委員会関係 報酬単価改定について（住宅以外の物件について）

- ・「森崎リアンシティ自治会館」コンペと「横浜市北八朔自治会館」コンペで、物件数が倍以上違い、時間も掛かっているのに同金額（6,000 円/人 交通費含む）あるのは如何なものかとのことから検討議題とした。
- ・作品提出締め切り後のコンペ実施の流れとしては、以下の通り。
 - i. 提出作品のデータを事務局より収受
 - ii. 担当委員による提出作品の法的チェック
 - iii. 講評委員会開催（資料作成、講評結果まとめ、一次審査資料作成 等）
 - IV. 一次審査立会い（一次審査結果の公表、二次審査選定事務所への通知、資料作成依頼 等）
 - v. 二次審査選定事務所からの提出資料チェック
 - vi. 二次審査立会い（運営、アドバイス等）
 - vii. 設計者選定の公表等（選定理由、優秀賞の発表）

①講評委員会（6,000 円/人 交通費含む）委員の費用について

- ・金額の想定は、3 時間で実施し、交通費も含むとなっている。

（ご意見等）

- ・大変な割に費用が低いのでは。
- ・外部の方のいるので、交通費は別支給が良いのでは。
- ・件数による割り増し等が必要では。
- ・時間で決定してはどうか。（2,000 円／時間）

以上の意見および現状も踏まえ、以下の通り変更することとし、理事会へ提出することとした。

物件数：10 件まで 6,000 円＋実費交通費
11～20 件まで 12,000 円＋実費交通費
21～30 件まで 18,000 円＋実費交通費

②講評委員会への「住・緑・家」担当委員の立会い費用等（11,000 円／人）について

- ・金額の想定は、講評委員会の開催に先立って用意する資料の作成、講評の取りまとめ及び建築主へ提示する資料の作成および立会い時間を含め 7 時間としている。

（ご意見等）

- ・業務量および業務の重要さは、どの程度か。
 - 事前に提出された作品の法的チェック（建蔽率、容積率、斜線等）を実施している。
- ・講評委員会と同等でも良いのでは。
- ・資料作成は、審査の立会い費用等に含まれるものもあるのでは。
- ・2,000 円／時間＋実費交通費としては。

以上の意見等が出されたが、立会いだけではないため、現状のままとした。

③住宅の場合について

- ・別途検討することとした。

（渡邊委員長特記）

07 月 01 日（水）、改定案を理事会提出前に総財務委員会へ案を確認して頂いたところ『基本料金として、10 件まで 6,000 円＋実費交通費 を設定。追加として、1 件 600 円を加算していく方法で再検討頂き

(3) その他

- ・改定内容（修正点）を確認。

- ・ヒアリングシートについて

- ・わかりにくい部分もあるし、もっと詳細（例、諸室について等）を記載頂く方が良いのでは。また、記載例に引っ張られてしまうこともあるのでは。

→ 過去の経験を踏まえたものであり、あくまでも前段での資料である。詳細については、会った時にヒアリングをしている。

- ・委員のチェックリストやマニュアル作成等は必要であるため、今後作成することとした。

- ・記録としての作品集であれば良いのでは。
- ・データ（PDF ファイル）で作成し、ホームページへ掲載する等の対応で良い。（印刷は不要）
- ・どういった作品が残るのか、好まれるのか等の HOWTO 的なものも入れてはどうか。

- ・次回検討することとした。

- ・ 当会初めての試みとして、総会開催の動画を YouTube で公開（6/25 まで）した。
 今後は動画を活用したアクションが必要と思われるので、当委員会も取り組んではいかがでしょうか。

- ・支部長会と合同役員会を以下の日程でWEBにて開催することとなった。
委員の増員のお願いを改めて実施した方が良い。また、合同役員会への参加もお願いした。

日時：令和２年７月３１日（金） 支部長会 １４：００～１５：３０
 合同役員会 １６：００～１７：００

令和2年8月26日（水）15：00～17：00 終了後に有志でオンライン飲み会を実施予定。

2019-2020 年度 第 9 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」 運営特別委員会 議事録																																				
開催日時	令和 2 年 8 月 2 6 日 (水)	会 場	WEB 会議																																	
出席者 (○)	担当副会長 ○小林 委員長 ○渡邊 副委員長 ○梅澤・○長谷川 委 員 ○杉浦・○小幡・○新村・○徳家																																			
【書記】																																				
1. 挨拶 小林副会長より 当委員会は本会の中でも魅力ある組織のため、コロナ禍の現在でも活動を継続したい。 課題はあるが、県民へ建築士事務所の職能を活用したサービス提供が可能であると考えている。																																				
2. 各種報告																																				
(1) 前回 6/24 (水) 第 8 回 運営特別委員会 議事録の確認																																				
(2) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧																																				
<table><tr><td>番号</td><td>販促チラシ等の名称</td><td>在庫部数 (8/26 (水) 現在)</td></tr><tr><td>①</td><td>住宅版リーフレット (A 4)</td><td>1, 136</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】</td><td>867</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】</td><td>80</td></tr><tr><td>③</td><td>会館版パンフレット (A 3 二つ折り)</td><td>428</td></tr><tr><td>④</td><td>三井杉田台自治会館</td><td>271</td></tr><tr><td>⑤</td><td>東急白根自治会館</td><td>563</td></tr><tr><td>⑥</td><td>中里町友会館</td><td>1, 013</td></tr><tr><td>⑦</td><td>茅ヶ崎市本宿自治会館</td><td>280</td></tr><tr><td>⑧</td><td>新沢睦町町内会館</td><td>1, 665</td></tr><tr><td>⑨</td><td>大豆戸町内会館</td><td>954</td></tr></table>				番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (8/26 (水) 現在)	①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 136	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	867	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80	③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	428	④	三井杉田台自治会館	271	⑤	東急白根自治会館	563	⑥	中里町友会館	1, 013	⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	280	⑧	新沢睦町町内会館	1, 665	⑨	大豆戸町内会館	954
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (8/26 (水) 現在)																																		
①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 136																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	867																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80																																		
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	428																																		
④	三井杉田台自治会館	271																																		
⑤	東急白根自治会館	563																																		
⑥	中里町友会館	1, 013																																		
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	280																																		
⑧	新沢睦町町内会館	1, 665																																		
⑨	大豆戸町内会館	954																																		
以上が確認された。																																				
(3) 第 7 回 業務支援委員会の報告 (8/25 (火) 実施)																																				
・当初予定していた講習会 3 つの内、1 つである「建築の設計図書の電磁的記録による作成と保存のガイドライン普及促進のための講習会」を実施 (1 2 月～1 月) 予定。 ・災害時相談員勉強会について、受講協力をお願いをした。																																				
(4) 横浜市緑区北八朔自治会館 デザインコンペティションについて																																				
※08/25 (火) 伊藤寛アトリエへ電話で進捗確認 (渡邊委員長) ◎8 月上旬に設計契約済。 ◎プランは大きく変わったが、当初の提案である勾配天井は残った。 ◎地盤調査の結果、地盤改良が必要となった。 ◎当該敷地の神奈川県による土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン) 又は土砂災害警戒区域 (イエローゾーン) の指定有無が 9 月下旬に公表される。もしもレッドゾーンに指定された場合は、来年度以降の新築物件は全て RC 造としなくてはならない。そうなった場合に備え、建築工事の一部として認められている地盤改良工事を今年度内に実施し、木造で新築できる様な流れにするスケジュールを組んでいる。																																				
(5) 横須賀市森崎リアンシティ自治会館 デザインコンペティションについて																																				
◎1 2 月 1 2 日 (土) に第一次審査を実施する予定。※WEB 会議とする可能性もあり。 担当者へは連絡済みであること、また、建設については、延期となる可能性もあることを報告。																																				
(6) 講評委員会関係 報酬単価改定について																																				
◎先の理事会へ上程する前に総財務委員会に案を諮ったところ、以下の様な修正を求められ、これを了																																				

とした。

【改定案】物件数：10 件まで 6,000 円+実費交通費
11～20 件まで 12,000 円+実費交通費
21～30 件まで 18,000 円+実費交通費

以下の内容で理事会承認されたことを報告。

【確定案】物件数：10 件まで 6,000 円+実費交通費
11 件目以降 6,000 円+（600 円×（物件数-10 件））+実費交通費

（7）合同役員会（07/31）での当委員会の報告内容について

◎渡邊委員長より提出した資料（資料1）について報告。（以下抜粋）

- ・コンペ実施後の反省として、講評委員会用評価シートの改定や、コンペ募集基準の見直しを委員会内で検討中。
- ・過去のコンペ作品を図集として取りまとめることを委員会内で検討中。
- ・委員の補充を従前より支部長会等で依頼中。
- ・現状、コンペの担当者経験のある委員が全体の 1/3 程度のため、今後はまだ担当者経験のない委員に担当を委託して行きたい。
- ・「住・緑・家」コンペは、会員に対する業務支援であると同時に、熾烈な設計競争であるという側面もあり、依頼者を重視することもさることながら、応募して頂ける設計者への配慮が重要である。その意味で住・緑・家の運営委員には公平なバランス感覚が求められ、かつ事務局との連携も不可欠であるので、今後もこの点を特に重視して行きたいと考えている。

3. 議題

（1）講評委員会用 評価シートの改定について（※コンペ毎に内容を変えない方が良いとの意見もあり。）

- ・横浜市緑区北八朔自治会館コンペで試用したシートで、「デザイン・創造性」の項目を削除する変更案を配布。意図としては、審査員主観に含まれる内容であるとの考え。

＜「デザイン・創造性」の項目を削除することについての意見等＞

（徳家委員）・審査基準は、要項記載の評価基準と同じにしないと問題がある。

・「デザイン・創造性」の項目は残すべきだと思う。

（長谷川副委員長）・表現は変更すべき。また、採点方法も変更する。

（小幡委員）・審査を実施した方の意見を聞く方が良いのでは。大変だったとの意見は前回あったが。

（新村委員）・大項目（評価項目）は必要。客観的な個人評価は相応しくないと考える。また、講評委員が最終的に良いと思っていたものの総合点数が低い等の不具合もあった。

- ・以上、たたき台を作成し、意見を求めることとした。（担当：渡邊委員長）

（2）ヒアリングシートに付帯する、委員用のチェックリストについて

◎内容の検討およびたたき台作成担当者の選定。

- ・福岡市財政局技術監理部技術監理課作成 建築設計チェックリストの抜粋を参考配布。

＜意見等＞

（長谷川副委員長）・マニュアルは、漏れがあった場合が懸念されるので難しい。経験則で実施している。
基本的には、通常業務と同様な対応をしている。

（小幡委員）・二人体制で実施し、通常業務で実施している内容と同様なので良いのでは。

（杉浦委員）・参考資料のチェック項目は細かいのでは。「住・緑・家」に特化したチェックリストは欲しい。

（梅澤副委員長）・ある程度内容は分かっていると思うが、ヒアリングをして要項を作成しないとわからない部分も多いと思う。

(新村委員)・経験の有無でペアで実施する方が良いが、誰でも出来るようにするためにチェックリストが必要だと考える。現状は、手探りで実施。委員のガイドになるもの。内部チェックリストを作成し、過不足を判断していつてはどうか。

(渡邊委員長)・ヒアリングシートにプラスするイメージ。

- ・以上、たたき台を作成し、意見を求めることとした。(担当：新村委員)

(3)『住・緑・家』簡易版の提案(徳家委員からの意見抜粋)

- ・現状にプラスしたものとして、2種とする提案。

◎自治会館コンペでは多くの場合、申込者は現在と同じようなプランで建ててもらえればよいと考えている。

◎複数の設計事務所からさまざまな案を出してもらうことは、申込者からはそれほど期待されていない。

◎以上をふまえて、現行の「住・緑・家」コンペに簡易版を加えて門戸を広げることを提案したい。

◎簡易版の体裁案(自治会版・住宅版共) ※ 新たなシステム(Bタイプ)のスキーム作り

- ・案がある程度決まっているものもあるため、費用負担も少なく、スケジュール短縮となる。
- ・コンペ応募者に作品(プラン)の作成は求めない。
- ・「住・緑・家」担当委員が建設に関わる基本条件(場所、規模、予算、スケジュールなど)をヒアリングしたうえで、その内容を要項として設計者を募る。設計者マッチングシステムを提供するイメージ。
→ 要項は作成して、参加者を募る。

- ・1次審査は事務所概要、ポートフォリオ等と、その案件に対する設計者としての考えや想いを〇〇字以内に記載する等とした書類のみで審査を行う。
- ・2次選考で面接を行い決定する。いずれの選定も申込者側のみで行う。
- ・申込者にとっても、応募者にとっても参加のハードルを下げる。
- ・講評委員会は置かない。
- ・費用は、申込者5万円、応募者5千円程度。
- ・「住・緑・家」担当者は、申込者の要望が法的に実現性のあるものかについては事前にチェックを行ったうえで要項を作成する。
- ・選定された設計者と申込者が設計・工事監理契約を交わした後の流れはこれまでと同様。

<意見等>

- ・講評委員会の実施有無については、数が多くなった場合は大変であるが、ある程度絞った形となるので、必要と考える。

作品(プラン)を求めない場合、講評委員会はどうするか等の課題もある。

(渡邊委員長)・北八朔自治会館は、建設委員会の考えと合致したプランは無かったと聞いているので、この方法もあってよいのでは。参加した方の労力は少ない。

(新村委員)・過去に登録事務所制から公募制にした経緯を報告。

(小幡委員)・コンペの経験を積むことも目的の一つであるので、個人的にこの案には懐疑的。

(杉浦委員)・プランが決まっているのであれば、コンペのメリットが消えてしまう。

(梅澤副委員)・何を期待して「住・緑・家」を利用しているのか。何もわからず相談した、コストの面か。

色々なパターンがあっても良いのでは。何を求めているのか。北八朔自治会については、コンサルティングの面も期待されていたのでは。

(新村委員)・明確にプラン等が決まっている状況は少ないと思う。何も分からないから相談したいパターンが多いのでは。「住・緑・家」は、最終的に事務所を選定するための手段である。

- ・コンペ申込時の初期段階では、その先の見通しや想定は難しい。

- ・以上、たたき台を作成し、意見を求めることとした。(担当：徳家委員)

(4) 8/17(月)新規の問い合わせについて

氏名：●田 ●平 様

住所：横浜市港南区●●●●

<内容>

賃貸併用住宅を建て替え予定（構造は、検討中）

建設予定地：横浜市金沢区柴町●●●●（平地、角地、88 坪）

2022 年 12 月退去。2023 年解体および建設。

・設計事務所の紹介等は可能か。

→ 「住・緑・家」コンペを説明。資料の送付をし、後日説明も可能であることを説明。

また、「住・緑・家」の実施に関しては、1～2 か月程度時間を頂戴することも説明。

<質問と回答>

・東京都や千葉県の設計事務所でも対応頂けるか。

→ 対応はできますが、交通費等の経費がかかる。また、地元の方が情報は持っている可能性が高いです。

・設計事務所に早い段階で頼んでも大丈夫か。

→ 問題ございません。

・再度連絡をし、様子を聞くこととした。

(5) 『住・緑・家』作品集の編集について

①神事協ホームページに掲載のコンペ応募案数

・第 04 号	平塚市諏訪町会館	:	9
・第 07 号	三井杉田台自治会館	:	7
・第 10 号	永田町上第五町内会館	:	7
・第 12 号	東急白根自治会館	:	1 2
・第 13 号	中里町友会館	:	8
・第 14 号	茅ヶ崎本宿自治会館	:	7
・第 16 号	横浜市大口通自治会館	:	1 2
・第 17 号	海老名市浜田自治会館	:	1 6
・第 18 号	新沢睦会町内会館	:	3
・第 19 号	横浜市大豆戸町内会館	:	1 2
・第 21 号	東浦賀和光台自治会館	:	1 4
・第 22 号	森崎リアンシティ自治会館	:	0
・第 23 号	横浜市北八朔自治会館	:	1 7
合計		:	1 2 4

②内容の検討

・作成も P D F で良いのか、印刷製本するのか。

・白井会長からの要望でもあるが、使用用途（配布資料、行政への P R）、目的（予算を立てるためにも重要かつ必要）を改めて小林副会長より会長に聞いて頂くこととした。

③たたき台作成担当者の選定 → 方針が定まったら検討することとした。

(6) 選定設計者が神事協に支払う紹介手数料 10%を 5%にして欲しいという意見について

※伊藤 寛アトリエ 伊藤様からの要望

◎建設委員の一部から、設計料を値引きして欲しいと言われた。

◎設計料 300 万円の場合、例えば選定設計者が神事協へ支払う金額は 5%の 15 万円とし、差額の 15% はコンペ申込時の 10 万円に加算して 25 万円にすることは出来ないか？

・予算組の考え方や変更等も必要となる。

- ・会員の負担にならないような運営が出来ればと考えている。

(7) 徳家委員からの疑問点、提案について

- ・現行の講評基準と審査基準について

コンペ参加者は、要項に記載のあるものに照らして作品を提案している。

現状一次審査は、プロ（講評委員会）と素人（自治会）で実施。二次審査は、素人（自治会）で実施となっているが、必ずしもプロ（講評委員会）の評価が素人（自治会）の評価とは同じにならない。

コンペ参加事務所の立場としては、素人（自治会）の審査基準を知りたい。

<意見等>

(長谷川副委員長)・一次審査は、素人で何も理解していない中で実施。説明はするが、最終的には見た目の判断となっている。プロ（講評委員会）の評価を反映させるのが難しい。

(小幡委員)・応募要項にプロ（講評委員会）の評価基準の記載があるが、結果的に自治会の判断となる。

(新村委員)・競うことがコンペである。色々な手法があっても良い。プレゼンの表現の仕方等も会員のスキルアップとなる様に「住緑家」コンペで学んでほしい。講習会などをまた実施したい。

(渡邊委員長)・素人（自治会）の要望や設計嗜好などは、作品を見てもらう中で徐々に判明することが多く、コンペ募集要項作成の段階で素人（自治会）の審査基準を正確に把握するのが難しいのは事実だが、この点は担当委員の要望を聞き出すスキルを上げて、ヒアリングの精度を上げることが重要だと思う。そのためにはやはり経験と試行錯誤が必要なので、委員全員がコンペ担当を経験してもらうようにすべきと考える。

(8) 次回 第10回 運営特別委員会

令和2年10月28日（水）10：00～12：00 WEB会議

2019-2020 年度 第 1 0 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営特別委員会 議事録																																				
開催日時	令和 2 年 1 0 月 2 8 日 (水)	会 場	WEB 会議																																	
出席者 (○)	担当副会長 ×小林 委員長 ○渡邊 副委員長 ○梅澤・○長谷川 委 員 ×杉浦・○小幡・○新村・○徳家																																			
	【書記】																																			
1. あいさつ																																				
2. 各種報告																																				
(1) 前回 8/26 (水) 第 9 回 運営特別委員会 議事録の確認																																				
(2) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧																																				
<table><tr><td>番号</td><td>販促チラシ等の名称</td><td>在庫部数 (10/28 (水) 現在)</td></tr><tr><td>①</td><td>住宅版リーフレット (A 4)</td><td>1, 136</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】</td><td>867</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】</td><td>80</td></tr><tr><td>③</td><td>会館版パンフレット (A 3 二つ折り)</td><td>428</td></tr><tr><td>④</td><td>三井杉田台自治会館</td><td>271</td></tr><tr><td>⑤</td><td>東急白根自治会館</td><td>563</td></tr><tr><td>⑥</td><td>中里町友会館</td><td>1, 013</td></tr><tr><td>⑦</td><td>茅ヶ崎市本宿自治会館</td><td>280</td></tr><tr><td>⑧</td><td>新沢睦町町内会館</td><td>1, 665</td></tr><tr><td>⑨</td><td>大豆戸町内会館</td><td>954</td></tr></table>				番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (10/28 (水) 現在)	①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 136	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	867	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80	③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	428	④	三井杉田台自治会館	271	⑤	東急白根自治会館	563	⑥	中里町友会館	1, 013	⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	280	⑧	新沢睦町町内会館	1, 665	⑨	大豆戸町内会館	954
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (10/28 (水) 現在)																																		
①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 136																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	867																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80																																		
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	428																																		
④	三井杉田台自治会館	271																																		
⑤	東急白根自治会館	563																																		
⑥	中里町友会館	1, 013																																		
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	280																																		
⑧	新沢睦町町内会館	1, 665																																		
⑨	大豆戸町内会館	954																																		
以上が確認された。																																				
(3) 第 8 回 業務支援委員会の報告 (10/27 (火) 実施)																																				
①「設計図書の電子的作成・保存の実務講習会」～法令で求められる設計図書の 1 5 年保存とは～の開催について (令和 3 年 1 月 2 2 日 (金) 14:00～17:30 WEB 講習)																																				
②業務報酬算定方法の改定について																																				
③コロナ禍で会員減少が危惧されるので、補助金、助成金の情報提供や退職金、就業規則等の相談を社会保険労務士等にできるようなシステムの検討について																																				
以上が主な議題であったことを報告。																																				
(4) 横須賀市森崎リアンシティ自治会館デザインコンペティションについて																																				
・ 1 0 月 2 5 日 (日) 18:00～20:00 第一次審査実施の報告。 7 名 (3 0 代で若い世代が中心。自営の方も多い。) が出席され、3 事務所を選定した。																																				
・ 二次審査について、1 2 月 6 日 (日) 又は 1 2 月 1 2 日 (土) の 17:00 以降で打診があったが、対応についてご意見等を頂戴したい。 今までは、13:30 頃からの実施をしている。このことは、森崎リアンシティ自治会へも伝えている。 要望はしても良いが、有料なのでケースバイケース (臨機応変) で対応するほかない。																																				
担当者の方には申し訳ないが、対応せざるを得ない。との意見でまとまった。																																				
・ 時間帯が遅いため、選定事務所へ渡邊委員長より一度連絡して頂くこととした。																																				
(5) 8/17(月)新規の問い合わせについて																																				
・ 何度か問合せをしたが、状況を確認できていない状況である。引き続き、連絡し状況を確認することとした。																																				

3. 議題

(1) 講評委員会用 評価シートの改定について

- ・渡邊委員長より案の提出があり、説明。

評価項目	配点	評価の視点
的確性	25	表現力の良否・コンセプトの内容 周辺条件等を考慮した配置計画の良否 周辺条件等を考慮した立面計画の良否 各諸室の機能を考慮した平面計画の良否 各諸室の機能を考慮した空間計画の良否 使い勝手の良否
創造性	25	デザイン性の良否 構造・設備の提案の良否 環境配慮の提案の良否 トレンドの提案の良否
実現性	25	構造計画の実現性の良否 設備計画の実現性の良否 コスト・経済性の実現性の良否 施工性の実現性の良否
理解度	25	テーマに対する理解の有無 災害時における避難場所としての理解の有無 計画条件に対する（法規制）の理解の有無 設計と条件に対する理解の有無

★評価基準★

◎的確性：配置図・平面図等からの的確に計画されているかを評価する。

◎創造性：デザイン性、環境配慮等の観点から創造性のある設計がなされているかを評価する。

◎実現性：構造計画や設備計画、コスト、施工性の観点から実現性のある計画がされているかを評価する。

◎理解度：計画条件等を十分に理解した提案がされているかを評価する。

<意見等>

- ・（新村委員）的確性の「周辺条件等を考慮した」の2項目を一つに、「各諸室の機能を考慮した」の2項目を一つにし、各項目に「その他」を設けて全て5項目（各5点）にしては。
その他については、ご意見を記載頂く。
また自治会は、参考意見とし捉えることが多いので、項目はこの程度で良いのでは。
- ・（徳家委員）要項の基準変更も必要。また、指標も必要では。（相対評価と絶対評価みたいなもの）
- ・（小幡委員）要項と矛盾しなければ良い。しっかりと実施した方が良いが、点数（何をもって点をあげるのか、下げるのか等の判断。）は難しい。簡易的で良いのでは。
- ・（長谷川副委員長）講評委員会を設置した目的は、優劣をつけるためではなく、法的に逸脱していないか、実現が可能な提案で有るかのチェックをする為である。
要項については、物件ごとに作成しているので、良いのでは。
5項目に変更することについては、検討しては良いのでは。また、点数のつけ方についての説明（記載等）は必要。誰が説明しても同じになるようにする。
簡略化は良いが、講評委員が困らないようにしていく必要がある。

以上を踏まえ、具体的な運用の検討は新規案件が出た際に行うこととした。

(2) ヒアリングシートに付帯する、委員用のチェックリストについて

⇒次回運営特別委員会で案を提示予定（担当：新村）

(3) 『住・緑・家』簡易版プロポーザルの提案について（メールでの意見交換資料も含む）

- ・徳家委員より資料について説明。

コンセプトは、色々な案が見たいのであれば、現状で良いが、申込者でイメージ（現状と同じような建物で良いという自治会が多くなった場合等）が出来ていて設計者を決めただけならば、図面等を作成する労力を減らすため。また、その分、申込費用を安価にすることも可能。

（意見等）

- ・（長谷川副委員長）申込金が高いとの話は今までは無かった。この場合だと、申込金は落とさないと実施は難しい。
 予めプランが決まっているのであれば、マッチすると思う。
 自治会が困っていて、行政に相談し、「住・緑・家」を紹介して頂くことが多い。
 また、自治会側も作品（成果品）がある方が総会等で住民に説明し易いのでは。

以上を踏まえ、コンセプトの合うような事案が多くなったら検討することとし、検討資料として残すこととした。

(4) 『住・緑・家』作品集の編集について

- ・小林副会長が会長に方向性等のヒアリングした結果、以下の内容であったことを資料で確認。

会員向けサービスの一環としてのもので、会員が「住・緑・家」コンペへ気軽に参加できるような、仕上がりが技術が高度でなくても大丈夫だといったニュアンスを知ってもらうための作品集で、優劣を表現するようなものではない。全作品を例えばコラージュ的にまとめたりしてはどうかといった考え。作品集的なものより作品例的なもの。

- ・予算も必要なことから、3社より見積もり（条件：カラー見開き 30 ページで 1,000 部作成）とを報告。
 イロドリ : 155,300 円（税込）
 有限会社ハマ印刷（賛助会） : 495,000 円（税込）
 石川特殊特急製本株式会社 : 159,500 円（税込）

（意見等）

- ・（渡邊委員長）「住・緑・家」で選ばれている方へのインタビュー的な内容はどうか。
 → 難しいのでは。
 → 主催者が作成するものには必要ないのでは。
 → 内容からして、30ページの想定は難しいのでは。ボリュームも2ページ程度で良いのでは。
- ・（長谷川副委員長）改めてコンセプトを会長に確認した方が良い。配布先を考えてから検討しては。
- ・（新村委員）ホームページもあるので、不要では。
- ・（渡邊委員長）営業的なツールを作成した方が良いのでは。例えば、行政へのPR向けに実績等をまとめた資料としたらどうか。

以上を踏まえ、会長へ委員会の意見を伝え、再度方針等を確認することとした。その後、検討する。

(5) 来年度予算案等について

- ・渡邊委員長より以下の予算（案）について、説明。
 昨年度比としては、支出がプラス 4.75 万円。会議費は、昨年度比マイナス 5.08 万円。

<収入の部> 合計 900,000 円 → 850,000 円

①コンペ申込 申込費 100,000 円×1 件（自治会、町内会館）＝100,000 円
 申込費 100,000 円×1 件（住宅）＝100,000 円

②コンペエントリー費 参加費 10,000 円×18 件（自治会、町内会館）＝180,000 円

参加費 10,000 円×12 件（住宅）＝120,000 円

③コンペ選考者、契約時手数料

手数料 175,000 円（自治会、町内会館）※設計料想定 250 万円 現状の 10%→7%へ＝175,000 円

手数料 175,000 円（住宅）※設計料想定 250 万円 現状の 10%→7%へ＝175,000 円

※ 以前より減額について検討要望があったため、7%で想定した。

→ 以下のように修正

③コンペ選考者、契約時手数料

手数料 200,000 円（自治会、町内会館）※設計料想定 250 万円 現状の 10%→8%へ＝200,000 円

手数料 200,000 円（住宅）※設計料想定 250 万円 現状の 10%→8%へ＝200,000 円

<支出の部> 合計 746,500 円

①コンペ講評 会場費 0 円（神事協議会議室）

1) 講評委員会（自治会、町内会館） 人件費 7,500 円×5 名＝37,500 円

2) 「住・緑・家」委員立会い費等 人件費 11,000 円×5 名＝55,000 円

②コンペ運営に係る費用 1) 事前説明 人件費 8,000 円×4 名＝32,000 円

2) ヒアリング等 人件費 36,000 円×4 名＝144,000 円

3) 一次審査立会い 人件費 14,000 円×4 名＝56,000 円

4) 二次審査立会い 人件費 20,000 円×4 名＝80,000 円

5) 作品提出者意見交換会 人件費 12,000 円×2 名＝24,000 円

③広報活動 1) HP 管理費 8,000 円（ドメイン料）

2) パンフレット等の作成費 50,000 円（パンフレット、リーフレット、パネル等）

3) 会員向けガイドブック作成費 50,000 円

4) 同上印刷費 160,000 円

5) イベント参加費、その他 50,000 円

<会議費>

会議費 交通費 12,700 円×4 回＝50,800 円（WEB 会議 4 回、参集型 4 回）

<意見等>

・契約時手数料について

→ （小幡委員）予算上厳しいのであれば、9%に減額でも良いのでは。

→ （新村委員）受託者としては、少なければ少ない方が助かる。

→ （長谷川副委員長）いきなり3%の減額は、予算上厳しいと思われる。

→ （長谷川副委員長）イベント参加費、その他は昨期 17 万円を計上していた。コロナ禍でイベント中止が相次いでいるが状況により来年のかながわ家づくりフェア実施の可能性もあるので、収支をにらみつつもう少し上げた方がよいと思う。

以上の結果を踏まえ、8%の減額へ修正することとし、総財務委員会へ提出する予算案をメールで再検討することとなった。

・会員向けガイドブックの作成費については、会長の意向等もあるため、再検討することとした。

（6）その他

①10/19 神奈川県木づかい推進協議会運営部会 出席報告

2019-2020 年度 第 1 1 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」 運営特別委員会 議事録			
開催日時	令和 2 年 1 2 月 2 1 日 (月)	会 場	WEB 会議
出席者 (○)	担当副会長 ×小林 委員長 ○渡邊 副委員長 ○梅澤・○長谷川 委 員 ○杉浦・×小幡・○新村・○徳家		
【書記】			

1. あいさつ

2. 各種報告

(1) 前回 10/28 (水) 第 10 回「住・緑・家」運営特別委員会議事録の確認

(2) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧

番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (12/21 (月) 現在)
①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 136
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	867
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	428
④	三井杉田台自治会館	271
⑤	東急白根自治会館	563
⑥	中里町友会館	1, 013
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	280
⑧	新沢睦町町内会館	1, 665
⑨	大豆戸町内会館	954

以上が確認された。

(3) 第 9 回 業務支援委員会の報告 (12/15 (火) 実施)

①1/22 開催「設計図書の電子的作成・保存の実務講習会」申込状況報告

②業務報酬算定方法の改定について

③今後の「災害時相談員のための勉強会」実施について

④会員サービス及びサポートについて (他士業との連携等)

⑤ホームページ関係 (コンテンツ等) について

以上の概要が報告された。

(4) 横須賀市森崎リアンシティ自治会館 デザインコンペティション

①実施報告等

1 2 月 6 日 (日) 17 : 00～19 : 00 第二次審査を実施し、予定通り終了。審査委員 5 名
当日の内容を議事録を含め以下の通り報告。

・ 受付 NO.1 : 提出プランで施工すると 3,700～4,000 万円になることが説明された。
行政のコンペに多数参加している。条件にあった予算を用意している。との考え。

・ 受付 NO.5 : 提出したプランだと 2,300 万円の予算ではおさまらないと説明。

・ 受付 NO.10 : 予算も問題ないと説明。審査委員 3 名で実施。

自治会へは 1 週間程度で決定して欲しいと依頼をしたが、12/13 に連絡が無かったため、12/14 に自治会窓口の新富様へ連絡し、状況を確認した所、予算がネックとなり決定できないとのこと。
その際、人物で選定する等のアドバイスも実施したが、年内中に結論が出ない可能性もある。

以上が報告された。

また、要項作成においては、絶対条件と必要条件などに分けて行う必要があると考える。

(ご意見等)

(徳家委員) 受付 NO.1 と NO.5 は要項違反で失格ではないでしょうか。

NO.1 はプランが第一と考えているが、要項違反である。

一次審査提出図書とは違う内容を説明するのは不可であるはず。問題ではないか。

基本的ルールが守られていない。建築士の信頼性が失われてしまいかねない。

(長谷川副委員長) ・予算を守れない方については、虚偽の申請となるためペナルティを科すことも視野に入る。出したもの勝ちとなってしまうのを防ぐ必要がある。

(杉浦委員) ・提出物のチェックはしていないのでしょうか。

→ (新村委員) 講評委員会前にチェックしているが、予算内で出来ると判断している。

(長谷川副委員長) ・今後は要項をリモート等で説明し、納得して頂いてからエントリーする方法としては。

(徳家委員) ・現状の対応をどうするのかを検討する必要がある。

→ (長谷川副委員長) 二次再審査として、再度選択いただくこととしては。

→ (徳家委員) 三者の内、二者が失格になると一者しか残らない。

他の応募者に対して、この状況を示す必要があるか。

自治会へスケジュールの変更があるが、対応可能かを確認する必要がある。

(長谷川副委員長) ・失格になった理由 (予算超過) を公表して上で繰り上げ審査を実施すべきである。

当委員会から自治会へ提案する方向でどうでしょうか。

また、失格する二者へも事前連絡して実施する方が良い。

(杉浦委員) ・再度、失格する二者へ内容の再確認等をしたらどうでしょうか。

→ (新村委員) 他の方もいるため難しい。

(梅澤副委員長) ・二次審査の追加実施をするほかないのでは。

自治会に迷惑がかからないようにすることが大事。

(杉浦委員) ・元々、予算が厳しい条件であった。規模と予算のデータを事前に示すことが出来ないか。

→ (長谷川副委員長) 当初、デザインビルドでないと難しいかなと考えたが、要件も違うため難しい。チェックリストの作成は必要かも。

坪単価が目安になるかもしれない。

講評委員会では作品の良否、法規の簡易チェックは勿論、実現可能の有無を厳格に評価しなければいけない。

→ (新村委員) 工夫して予算に合わせてプランを作成している方もいると思う。

設計者の腕の見せ所でもある。

(長谷川副委員長) ・色々な問題を乗り越えてきた委員会である。今回もこれを業務に活かしていければ。

(新村委員) ・三次審査の実施を提案しては。

→ (渡邊委員長) その方が良いが、失格した理由は自治会へ伝えない方が良いと思う。

また、一次審査前にヒアリングを実施し、一次審査で予算についての情報提供をすべきだと思った。

→ (長谷川副委員長、徳家委員) 当会が情報提供する必要はないのでは。

→ (徳家委員) 決めかねているのであれば、との提案もあるが、上からではなく、下から出る方がよい。

→ (長谷川副委員長) 二者が予算超過しているのが、決めかねている理由でしょうか。そうなる一者になってしまう。

いずれにしても話し方は気を付けた方がよい。返答次第で対応を委員会で決めたらどうでしょうか。

要項違反、集団規程違反も失格である。

(杉浦委員) ・受付 NO.10 の方は、予算以外も満たしているのか。

→ (渡邊委員長) 条件は満たしている。また、面白い形である。

以上のご意見等も踏まえ、渡邊委員長が再度自治会担当者へ連絡することとした。

(5) 来年度予算要求報告

<収入の部> 合計 860,000 円

①コンペ申込 申込費 100,000 円×1件 (自治・町内会館)

100,000 円×1 件（住宅）

②コンペエントリー費 参加費 10,000 円×18 事務所（自治・町内会館）

参加費 10,000 円×12 事務所（住宅）

③コンペ選考者、契約時手数料 200,000 円（自治・町内会館）（設計料 250 万円とした場合×8%）

160,000 円（住宅）（設計料 200 万円とした場合×8%）

<支出の部> 合計 796,500 円

①コンペ講評

1) 講評委員会 7,500 円×5 名=37,500 円

2) 「住・緑・家」委員立ち会い費等 11,000 円×5 名=55,000 円

②コンペ運営に係る費用

1) 事前説明 8,000 円×4 名=32,000 円

2) ヒアリング等 36,000 円×4 回=144,000 円

3) 一次審査立ち会い 14,000 円×4 名=56,000 円

4) 二次審査立ち会い 20,000 円×4 名=80,000 円

5) 作品提出者意見交換会 12,000 円×2 名=24,000 円

③広報活動

1) HP 管理費（ドメイン料） 8,000 円

2) パンフレット等作成費 50,000 円

3) 会員向けガイドブック作成費 50,000 円

4) 同上印刷費 160,000 円

3) イベント参加費 その他 100,000 円

<会議費>

会議 8 回（内 4 回 WEB 会議） 50,800 円

3. 議題

（1）『住・緑・家』作品集の編集について

・次年度予算（案）に会員向けガイドブック作成費として計上。

白井会長の要望であるため、小林副会長と渡邊委員長にて意見を聞くべく、打ち合わせを実施していくこととした。

（2）その他

①かながわ木づかい推進協議会の報告

②ヒアリングシート、チェックシートについて

・新村委員より作成中であることが報告された。

③営業活動（横浜市内区役所）について

・次回検討することとした。

（3）次回 第 12 回「住・緑・家」運営特別委員会

令和 3 年 2 月 1 5 日（月） 1 0 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0 WEB 会議

2019-2020 年度 第 1 2 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営特別委員会 議事録																																				
開催日時	令和 3 年 2 月 1 5 日 (月)	会 場	WEB 会議																																	
出席者 (○)	担当副会長 ○小林 委員長 ○渡邊 副委員長 ○梅澤・○長谷川 委 員 ○杉浦・○小幡・○新村・○徳家																																			
	【書記】																																			
1. あいさつ																																				
2. 各種報告																																				
(1) 前回議事録の確認																																				
①12/21 (月) 運営特別委員会																																				
②1/29 (金) 臨時運営特別委員会																																				
(2) 「住・緑・家」販促チラシ等 在庫一覧																																				
<table><tr><td>番号</td><td>販促チラシ等の名称</td><td>在庫部数 (2/15 (月) 現在)</td></tr><tr><td>①</td><td>住宅版リーフレット (A 4)</td><td>1, 136</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】</td><td>867</td></tr><tr><td>②</td><td>住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】</td><td>80</td></tr><tr><td>③</td><td>会館版パンフレット (A 3 二つ折り)</td><td>428</td></tr><tr><td>④</td><td>三井杉田台自治会館</td><td>271</td></tr><tr><td>⑤</td><td>東急白根自治会館</td><td>563</td></tr><tr><td>⑥</td><td>中里町友会館</td><td>1, 013</td></tr><tr><td>⑦</td><td>茅ヶ崎市本宿自治会館</td><td>280</td></tr><tr><td>⑧</td><td>新沢睦町町内会館</td><td>1, 665</td></tr><tr><td>⑨</td><td>大豆戸町内会館</td><td>954</td></tr></table>				番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (2/15 (月) 現在)	①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 136	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	867	②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80	③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	428	④	三井杉田台自治会館	271	⑤	東急白根自治会館	563	⑥	中里町友会館	1, 013	⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	280	⑧	新沢睦町町内会館	1, 665	⑨	大豆戸町内会館	954
番号	販促チラシ等の名称	在庫部数 (2/15 (月) 現在)																																		
①	住宅版リーフレット (A 4)	1, 136																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【新版】	867																																		
②	住宅版パンフレット (A 3 二つ折り) 【旧版】	80																																		
③	会館版パンフレット (A 3 二つ折り)	428																																		
④	三井杉田台自治会館	271																																		
⑤	東急白根自治会館	563																																		
⑥	中里町友会館	1, 013																																		
⑦	茅ヶ崎市本宿自治会館	280																																		
⑧	新沢睦町町内会館	1, 665																																		
⑨	大豆戸町内会館	954																																		
以上が確認された。																																				
(3) 第 10 回 業務支援委員会の報告 (02/12 (金) 実施)																																				
・当委員会の報告については、詳細な報告はしていない。																																				
・1/22 「設計図書の電子的作成・保存の実務講習会」を受講したが、重要な内容であった。																																				
・社会保険労務士の方を講師に迎え、勉強会を実施予定。内容は事務所経営に関するもの。																																				
以上、委員長より報告された。																																				
(4) 横須賀市森崎リアンシティ自治会館 デザインコンペティション経過報告																																				
・再二次審査については、2/23 (火) 15:00～18:00、ZOOMにて実施予定。																																				
・2/12 会長、福田副会長、了承のもと、コンペ参加事務所へ協力等についてメールを送付。																																				
2/15 9:30 現在の状況は以下の通り																																				
NO.2 回答なし、NO.3 協議中、NO.4 辞退、NO.6 対応可、NO.8 回答なし (平屋)																																				
NO.9 回答なし																																				
NO.10 は二次審査対象とすべき																																				
・二次審査対象事務所へも選考外となった旨のメールを送付した所、それぞれ意見があったことを委員長が報告。																																				
・平屋のプランは、要項上、条件違反になるのでしょうか。																																				
(ご意見等)																																				
・NO.5 からのご意見は、これからの将来を見据えたものであると受け止められる。																																				
今後、議事録については、丁寧な表現にした方が良い。																																				
・NO.10 は、1,800 万円では不可能だが、2,300 万円では可能であると答えているので、まったく落度は無い。ご意見もごもっともである。どうにか選考に入れて頂きたい。																																				
・2階建て、平屋建ての提案について、2階建てに絞った場合、3事務所残るのが心配。要項上、平屋建																																				

ては条件違反にすべきではと考える。

- ・1,800万円なのか、2,300万円なのか曖昧なまま始めてしまった。委員会の責任でもある。
- ・要項も一部間違っている（不整合）などところがある。
- ・1,800万円で実施可能かを問われると、対応できない事務所も多いと思われる。
- ・現段階で工事費が確定されると難しい。
- ・要項の重要性を軽んじてしまったのが反省点である。
- ・設計者を選定するのが「住・緑・家」コンペである。金額で出来る人を決めるものではない。
- ・2階建てについては、ロフト等も可だと思っていたので、平屋が要項違反では無いとの認識。
- ・NO.10については、3事務所＋1で推薦してはどうでしょう。
- ・対応可能な3事務所が出なかった場合、経緯等を含めてお詫びするほかないと考える。
- ・現段階では、平屋も含めたもので検討頂くほかないのでは。
- ・NO.10については、どうにか選考に入れて頂く方が良い。
- ・金額ありきでは無いとの理解を頂くべきだった。
- ・要項を全て満たしていないので、失格とするのは難しいのでは。設計者選定なので。
- ・二次審査で判断を覆すのは問題である。
- ・要項を汲み取り、作品を出すべきだと思う。
- ・議事録については、こういった経緯で見ているのか。一緒に送付していたのか。
→ ホームページ（会員のページ）に掲載されたものを見ている。
- ・要項では2階建てとあるが、平屋案が一次審査を通過している。また、金額も要項では1,800万円としながら2,300万円の案が選定されている。
- ・議事録については、公的なものとなるため、名前は外すべきである。
- ・要項の内容をもっと詰めるべきであった。反省点である。
- ・要項の捉え方もそれぞれ異なる認識と判断になった。
- ・修正案を文書で作って提出頂くというのはどうか。
再度実施したいのが本音だが、無理なので、時間的に許されるのであれば、代替えとして文書で提出頂く方法はどうか。
→ どういった内容の修正案を出して頂くのか。
→ 自治会の優先度（金額、所要室等）を明確にして頂き、その内容で提案頂く。
- ・自治会の話を聞くことになると初めからなってしまうので、スケジュール的に難しい。また、自治会で意見がまとまるかも不明なため、難しいと考える。
- ・自治会も担当者等がコロコロ変わる。今回の再二次審査も3名で実施し、出席不可の方は録画をみて対応するとの話である。
- ・コストで選ばれる可能性が高いと思われる。
- ・NO.10の方も入れて実施することとしたい。
- ・再二次審査については、2月23日に対応して頂けるものかも心配。明日判断したい。

○森崎リアンシティ自治会への対応について

- ・2/16が回答締切のため、回答をまってから3事務所を選定する。
- ・二次審査の録画の件について、ご意見を頂きたい。
（7名の建設委員で3名がライブ出席、欠席の4名への対応）
- ・良いとは思いますが、失言等については十分配慮が必要。承知して頂く必要があると思われる。
本筋から言うと反対。それを使って判断が出来るか否か。YouTubeで期限付きにして配信しては。データを渡すのは反対。

- ・参加しない方が悪い。反対である。質疑等への対応も難しい。
- ・建設委員会に「他には公開しない」等の確約を取る必要がある。
- ・全員が参加できる日程、もしくは、過半数の出席が可能な日に実施しては。
- ・二次審査の議事録（質疑も含め）を録画の代わりに書面で提出しては。
→ 良いと思う。
- ・後からの質疑も対応不可のため録画は中止とし、3名の出席者でも建設委員会の総意として判断されるのかをメールで問合せしては。（会長と建設委員会へ）
- ・質疑もその時しか設計者はいないので、当日以外の質疑も不可とすべき。

以上を踏まえ、

- ・委員長が森崎リアンシティ自治会宛の打診メール文書（案）を作成するので、皆で内容の確認等を実施することとした。

3. 議題

（１）『住・緑・家』作品集の編集について

- ・必要か否かについては、それぞれの考え方があると思う。
PDFデータでも可であると思う。
「住・緑・家」コンペが会員のメリットとなることをPRしたい。（会員へ）
様々なプレゼンテーションも良い資料となる。
- ・会員が参加出来るよう、参加し易いようにPRするため。

（ご意見等）

- ・ホームページへ誘導してみて頂くようにすることで良いのでは。（作品も掲載されているので）
- ・主旨が分からない。ホームページの中に作品が掲載されているので、新たに作る必要があるのか。
- ・会員外へPRするためであれば、数ページの冊子作成でも良いのでは。
- ・あるものを活用してPRしていけば良いのでは。
- ・会員向けは必要ないと思う。
- ・行政の各課に配布してみて頂く。（作品をピックアップする。）
- ・建設されたもの以外の作品（講評で点が高かったもの）は、普及啓発につながると思う。
- ・現在のリーフレットに＋αする内容でPRが出来れば。手に取って見て頂けるもの。
- ・フリーペーパーへの掲載等についての検討をしては。また、SNS（Facebook、ツイッター等の利用）
- ・対外的にPRするにも予算が必要になる。
- ・今年度は提言だけでも良いのでは。
- ・問題となるようなものは何か。対外的なPR方法は。
- ・会員向けの参加促進PR方法は。参加しやすい内容となっているか。
- ・当初は登録事務所制であったが、公募制へ移行し、参加者が増えた。ただし、年度末にかかるもの、予算が少ないものはエントリーが少ない傾向にある。3,000万円を超える計画であると15・20事務所程度がエントリーしている。
- ・魅力については、750事務所中20事務所程度なので…。また、同じような方々が参加している。
- ・新規開設建築士事務所講習会等でもPRすべきだと思う。
- ・現状は会員へのPRが出来ていない。優先順位を決めて活動すべき。（対外的、内部的）
- ・業務支援の一環である。金額が高ければ応募者は増えるが、問題等が起きれば減る。物件も取ってこなくては。
- ・要項の作り方、チェックリスト、講評委員会マニュアル、申込者への説明（審査含む）をするマニュアル

等、受け皿の作成が必要。誰がやっても同じような対応となるようなもの。

- ・チェックリストの作成が最優先では。
- ・委員会からの提言的なもの（再発防止も含めた）で良いのでは。作品集でなくても良い。
- ・過去の実績データの収集をして、営業ツールの参考資料としては。（アンケートの実施も良い）
- ・提言書（案）を作成する。
- ・まずいと思うこと、修正すべきこと等を洗い出し、整理し、対応策等を作成。まずは色々な問題点等を出すこと。
- ・マニュアル等の作成の進め方としては、
 - ①問題点等の洗い出し、意見だし、まとめ
 - ②一般的なマニュアル、チェックリストの案を作成し、+αしていく。
 - ③過去のデータ
 - ④作品集 ※担当者を決めて、細々と進めていく。
- ・期限を設けて進める必要があると思うので、2月中に各委員より最低1つ以上の問題点等の提出をお願いした。

（2）その他

（3）次回 第13回運営特別委員会

令和3年4月16日（金）10:00～12:00 WEBにて